

# 留萌市公共施設等総合管理計画

平成28年8月策定  
(令和4年3月一部改訂)

留 萌 市



## 目 次

1. 計画策定の目的	1
2. 公共施設等の現状と課題	3
3. 人口の現状と課題	6
4. 財政の現状と課題	7
5. 将来負担コストの課題	9
■公共施設の将来負担コスト	
■個別施設計画を踏まえた更新経費の見込み	
■インフラ施設の将来負担コスト	
■人口減少による将来負担コスト増	
6. 適正管理に関する（基本的な）考え方	15
(1) 計画対象施設	
(2) 計画期間	
(3) 現状や課題に関する基本認識	
(4) 公共施設等の管理に関する基本的な考え方	
(5) 公共施設等管理の取組と方向性	
(6) 取組の効果	
(7) 目標	
7. 公共施設等総合管理計画の実施方法	19
(1) 全庁的な取組体制の構築及び情報処理・共有方策	
(2) 地方公会計との連動	
(3) 技術者の確保	
(4) 相互連携体制の構築	
(5) PPP／PFIの活用	
(6) 市民の参加	
8. フォローアップの実施方針	22
■年次計画一覧表	

## 【資料編】

I	公共施設マネジメントの主な取り組み状況・・・・・・・・・・	23
	■個別施設計画等の策定状況	
	■公共施設の除却状況	
	■公共施設保有総量及び有形固定資産減価償却率の推移	
II	所管別公共施設一覧・・・・・・・・・・	24

## 1. 計画策定の目的

全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっております。

国においては、平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、平成26年4月には各地方公共団体に対して「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」を示し、総合管理計画の策定を求めています。

留萌市においては昭和の年代に整備した施設等は既に耐用年数を経過したのもも多く、老朽化によるリスクや維持管理費の増大、改修などの課題を抱えている状況です。

厳しい財政状況が続く中で、更なる人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されることを踏まえ、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となってきます。

現在、公共施設等の管理については、施設類型（道路、学校等）ごとに各担当部局において管理されており、情報が全庁的に共有されていません。

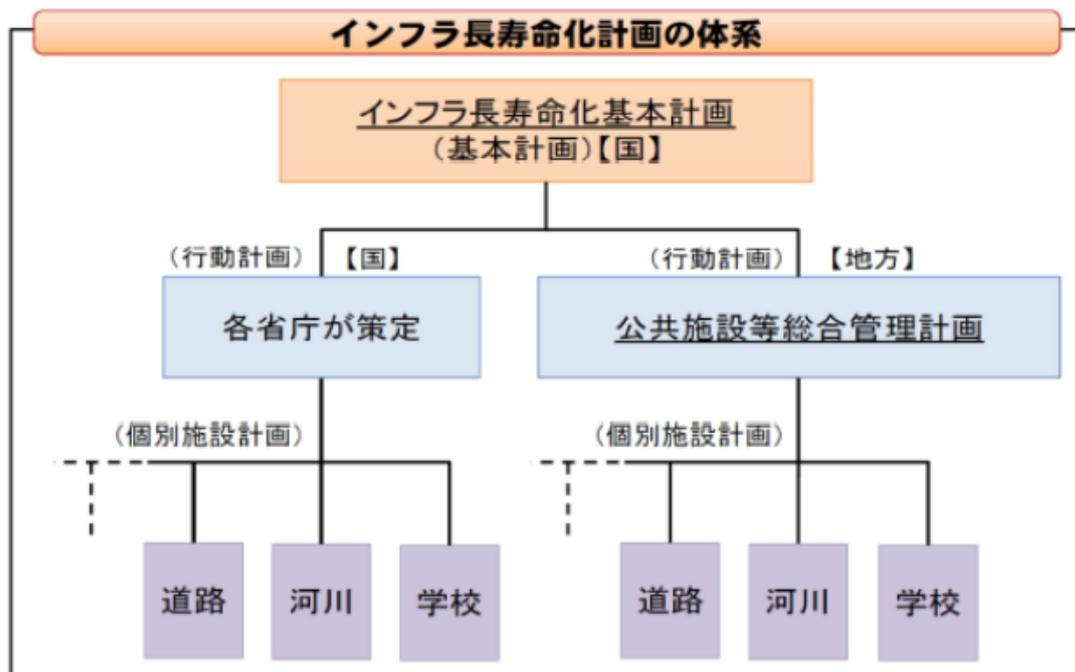
橋りょうや公営住宅など長寿命化の個別計画を既に策定しているものや現在個別計画を策定予定のものもあります。

今後、公共施設等の適切な規模とあり方について全庁的に検討し、管理情報および個別計画を集約した上で、情報の共有を図る必要があります。

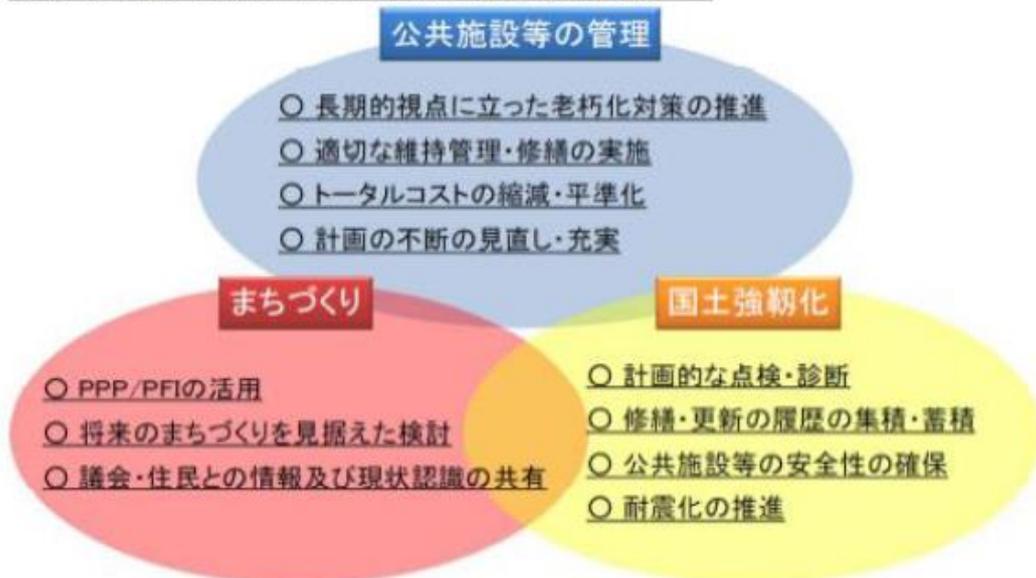
このようなことから、本市におきましても、公共施設等のマネジメントを総合的かつ計画的に管理し、公共施設等に求められる安全・機能を確保しつつ、次世代に可能な限り負担を残さない効率的・効果的な公共施設等の最適な配置を実現するため、「留萌市公共施設等総合管理計画」を策定します。

### 【国の動き等】

年月日	内 容	備 考
H23.10～12	総務省による公共施設実態調査	
H24.12.28	公共施設更新費用試算ソフト（改良版）公開	（財）地域総合整備財団
H25.11.29	インフラ長寿命化基本計画の策定	関係省庁連絡会議
H26.1.24	公共施設等総合管理計画の策定要請	総務省から各自治体へ
H26.4.22	正式要請及び指針策定 行動計画→平成 28 年度まで 個別計画→平成 32 年度まで	同上
R3.1.26	個別計画を踏まえた見直し（令和 3 年度まで）	総務省から各自治体へ



公共施設等総合管理計画に基づく老朽化対策の推進イメージ



## 2. 公共施設等の現状と課題

留萌市が所有する建築物は561棟、総延べ床面積は236,200㎡で、市民一人あたり延べ床面積は9.48㎡、全国平均3.22㎡との比較では3倍になり、全国平均よりも多い状況となっています。

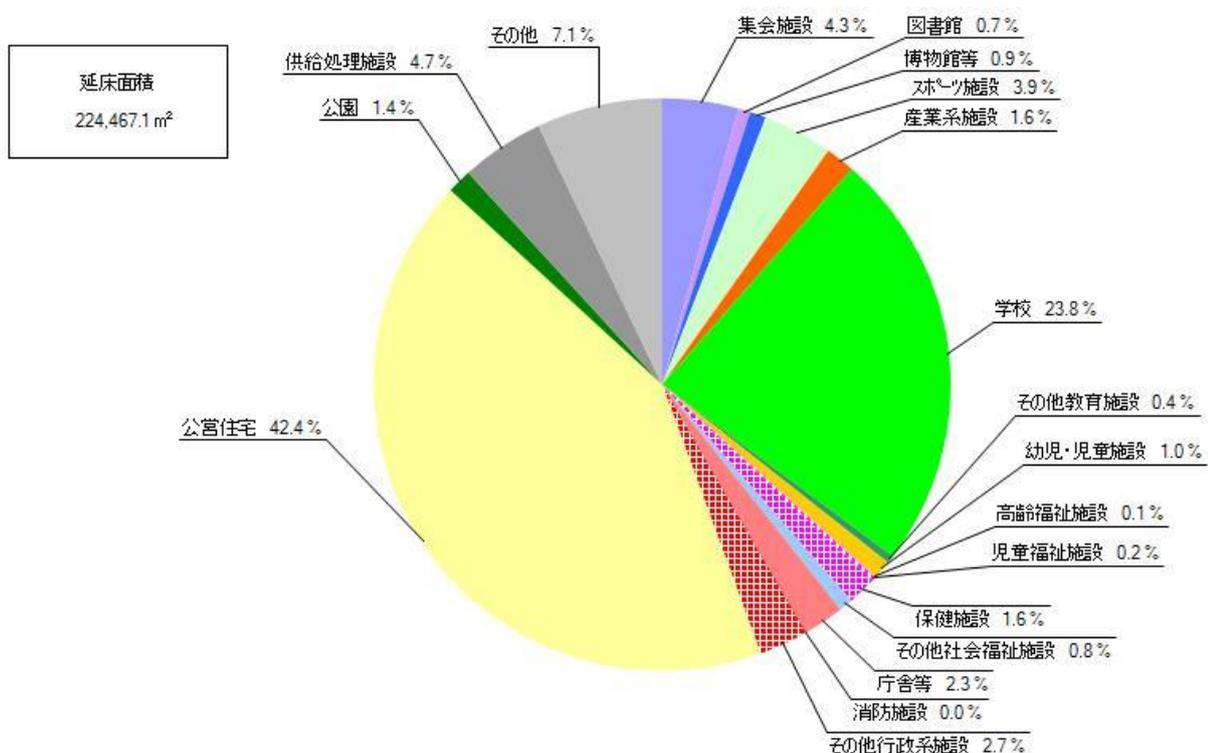
また、一般的に建物の大規模改修を行う目安とされる築30年以上を経過した建築物の棟数は299棟と全体の約半分を占めており、老朽化が進行しています。

建築用途別では、公営住宅の延べ床面積が最も多く、公共施設全体の42.4%、次に、学校施設が23.8%、その他の施設が7.1%、供給処理施設が4.7%、集会施設4.3%、スポーツ施設3.9%、その他の行政施設2.7%の順になっています。

また、1981年以前の旧耐震基準の建築物は延べ床面積ベースで42.6%となっており、老朽化が進んでいます。

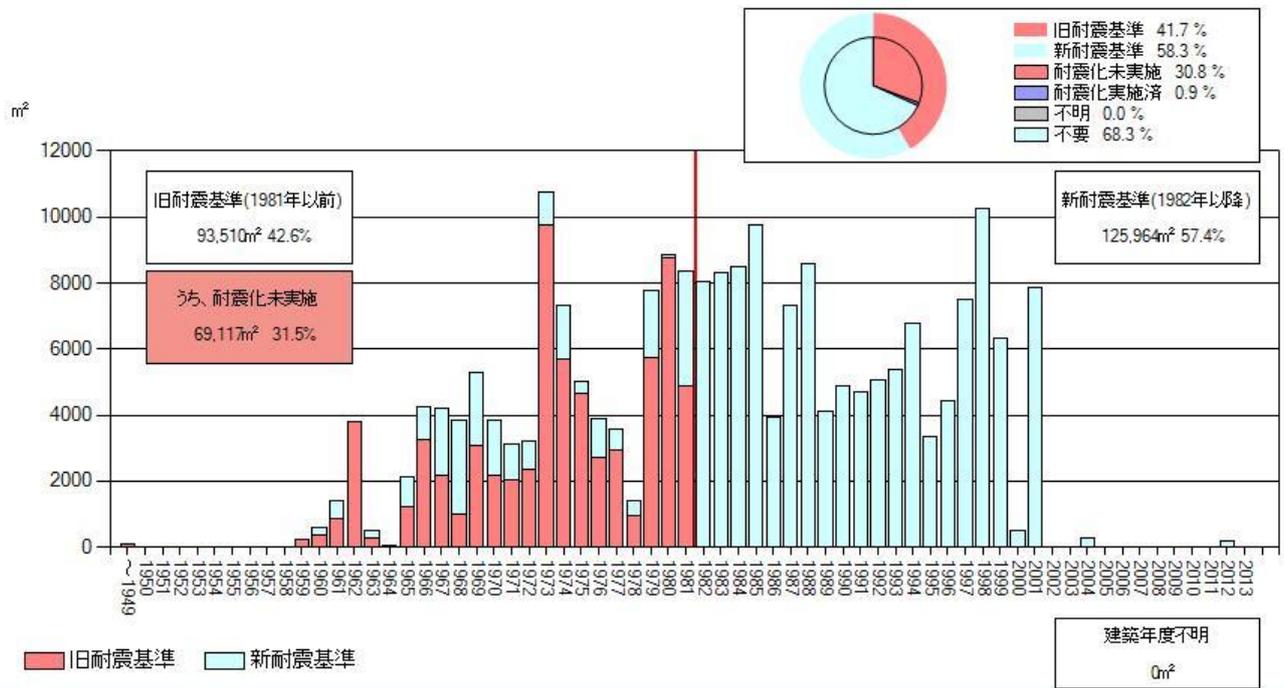
こうした現状から、一人当たり延べ床面積の縮減や、延命措置の実施または取り壊しによる公共施設の最適な配置の実現が今後の大きな課題となっています。

【建物面積の内訳】



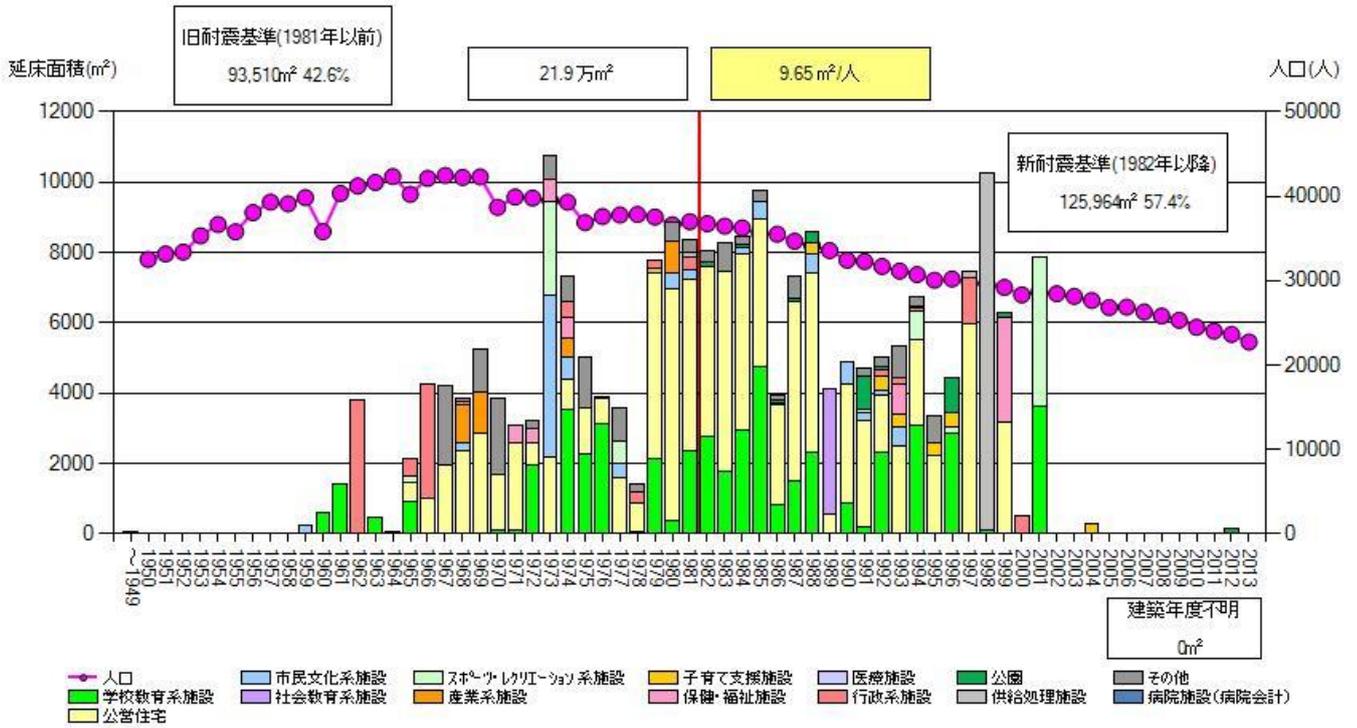
※この表では、床面積 50 ㎡以上の施設 (364 施設) を対象にグラフ化しています。

### 【耐震化の状況】

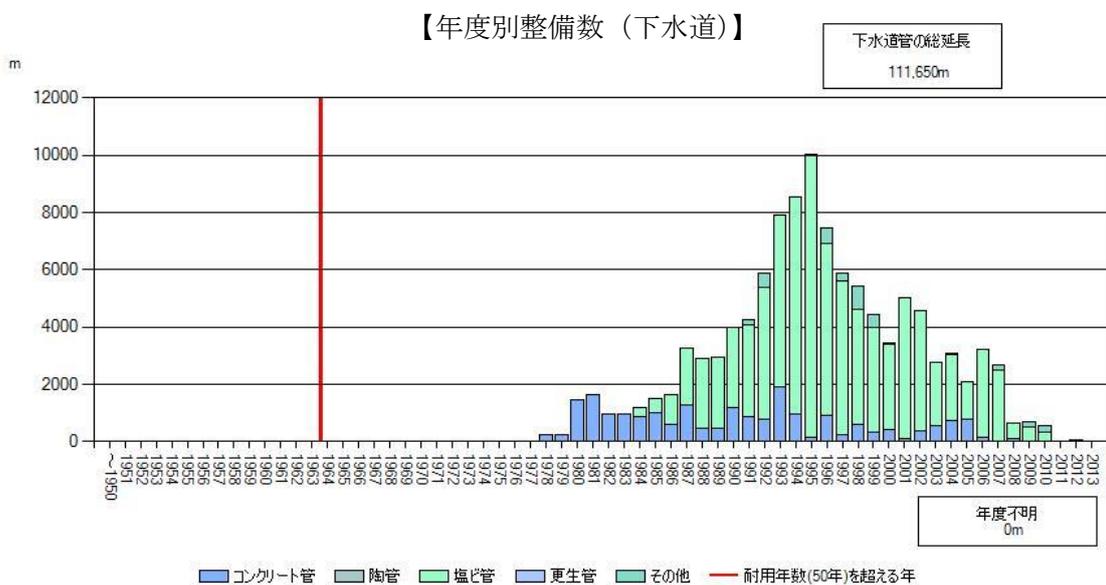
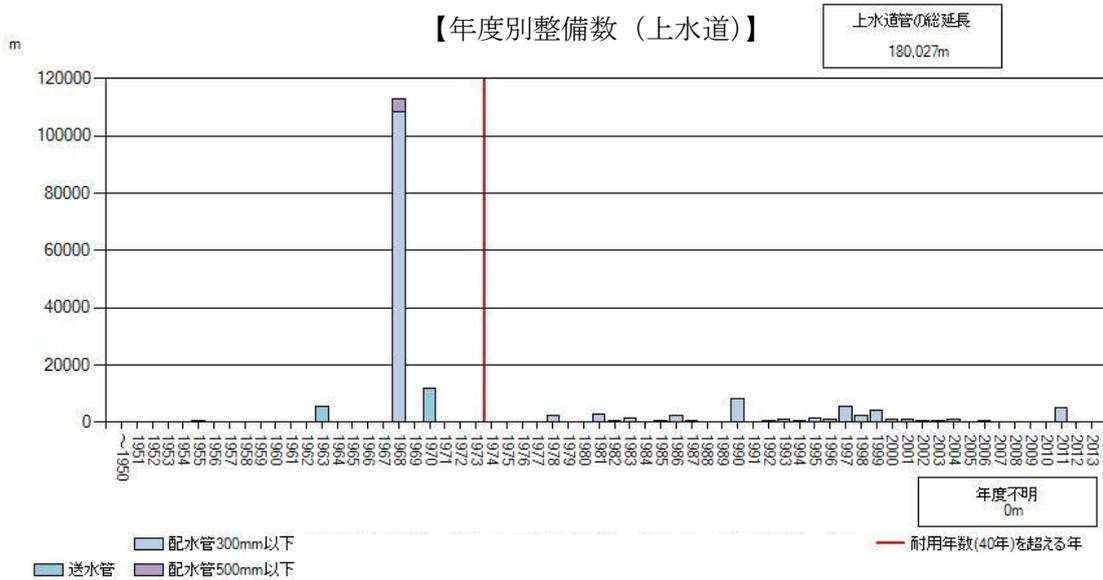
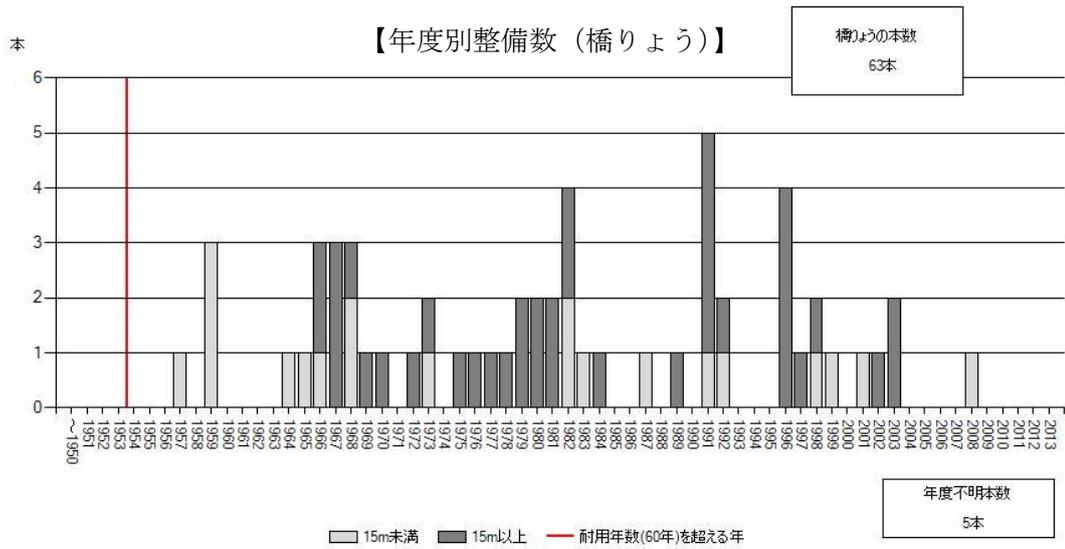


※この表では、床面積 50 m<sup>2</sup>以上の施設 (364 施設) を対象にグラフ化しています。

### 【年度別整備床面積】



※この表では、床面積 50 m<sup>2</sup>以上の施設 (364 施設) を対象にグラフ化しています。



### 3. 人口の現状と課題

留萌市の人口は、昭和 40（1965）年国勢調査の 40,231 人（※住民基本台帳では昭和 42（1967）年の 42,469 人）をピークに減少を続け、平成 27 年 10 月に策定した留萌市人口ビジョンでは、平成 52（2040）年の総人口を国立社会保障・人口問題研究所が公表した 13,670 人に対して、1,008 人多い 14,678 人の維持を目標としており、平成 47（2035）年では 16,117 人の維持を目指しています。しかし、平成 47（2035）年にはピーク時と比較して 59.9%の減少、平成 52（2040）年には 63.5%の減少が見込まれています。

年齢 3 区分別人口でみると、経済活動や社会活動の中心的な役割を果たす生産年齢人口は、少子高齢化の進展に伴い、ピーク時（昭和 40 年国勢調査時）の 27,156 人から平成 47（2035）年には 71.3%減の 7,789 人と推計しており、総人口の減少率を大きく上回ります。

このような深刻な人口動態を見据えた公共施設の適正な配置と総量規制を行い、将来の市民への負担を軽減するための総合計画を策定しなければなりません。

#### 総人口の推移と推計



#### 年齢 3 区分別人口の推移と推計



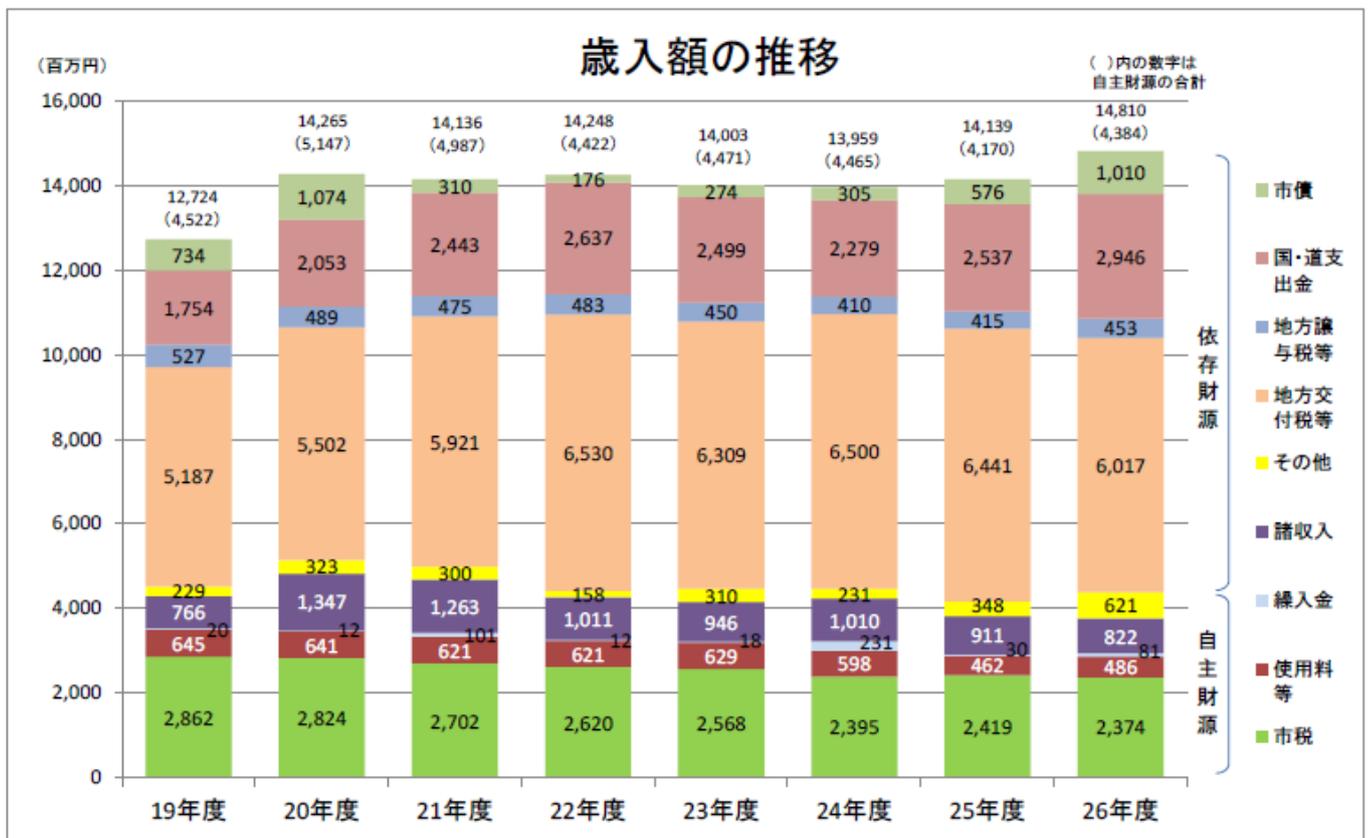
#### 4. 財政の現状（「留萌市中期財政計画」より抜粋）

##### （1）歳入の状況

市の歳入の根幹であり自主財源である市税は、平成26年度決算で23億7,351万5千円、対前年度比で4,511万6千円、約1.9%の減となっています。市税の推移を見ると、平成19年度において、税源移譲に伴う住民税の増により、決算で28億6,237万5千円と対前年度比1億1,653万1千円の増額になりましたが、その後は減少傾向にあり、平成19年度との比較では平成26年度は約5億円の落ち込みとなっています。

地方交付税や市債、国・道支出金などの依存財源のうち、地方交付税等（臨時財政対策債を含む）は、平成20年度からは増加傾向に転じ、平成22年度から25年度までは64億円前後の交付額となっていました。平成26年度は交付額が60億円となり、前年度から4億円を超える減少となりました。

市債は、平成25年度と平成26年度の留萌小学校建設に係る約8億円、平成20年度の退職手当債発行に係る約7億円が要因となり突出していますが、平成21年度からの健全化計画期間中は普通建設事業の市債発行額3億円を基本とすることで、実質公債費比率の抑制に努めました。



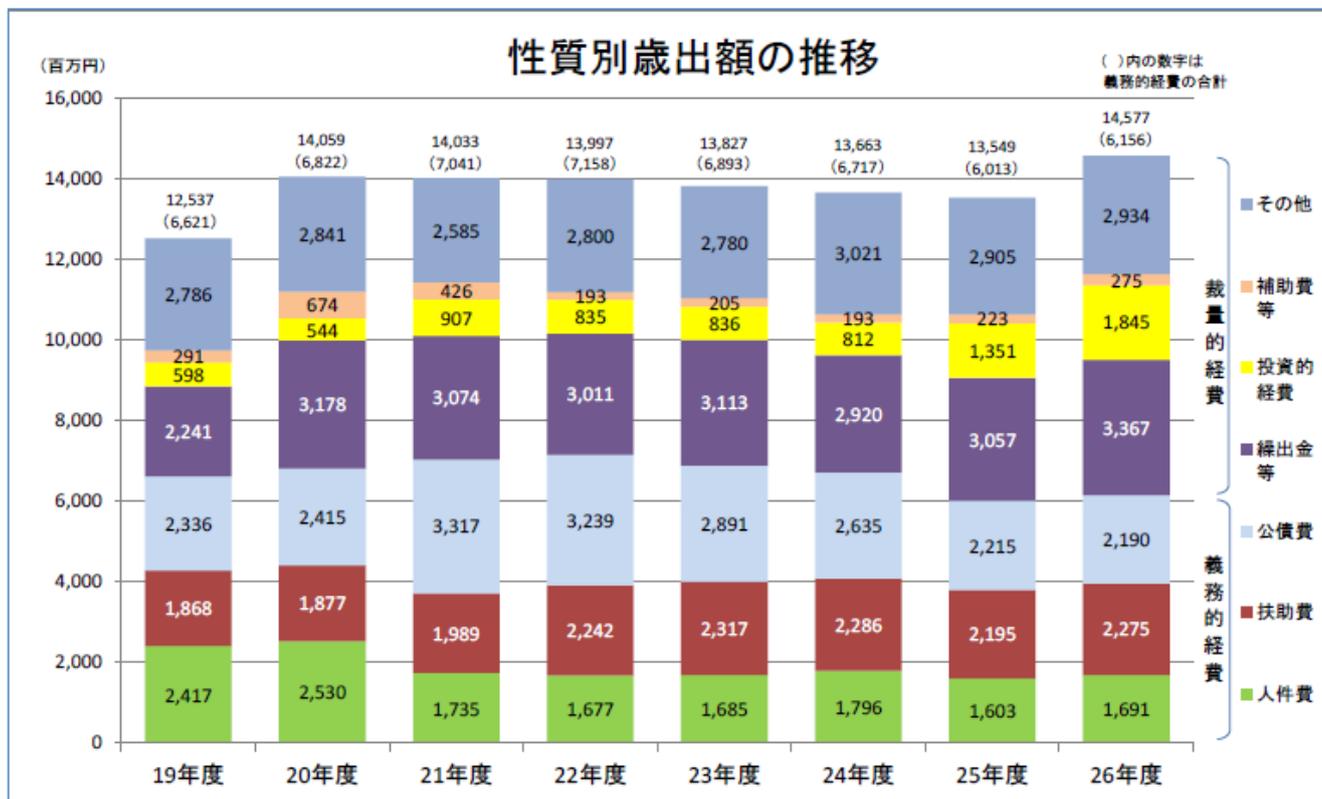
(2) 歳出の状況

歳出の義務的経費といわれる人件費・扶助費・公債費は、下表期間のピークである平成22年度の71億5,806万5千円からは減少傾向にあり、平成26年度決算では61億5,584万3千円となり、平成22年度と比べて約10億円減少しています。

これは、人件費と扶助費ではほぼ横ばいの額で推移している一方で、平成17年度に実施した公的資金の借り換えに伴う元金償還が平成21年度から始まったことにより公債費は増加しましたが、実質公債費比率の抑制を図るために実施した繰上償還や、健全化計画期間中の普通建設事業の市債発行額を制限したことなどにより公債費が減少しているためです。

投資的経費は、その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費をいいます。平成21年度からの健全化計画期間中においても、道路の整備や港湾の整備、福祉施設への建設補助、市営住宅の改善、都市公園の造成など一定程度の投資事業を実施してきていますが、平成25年度と26年度には留萌小学校の改築に伴い経費は大幅に増額となっています。

繰出金等では、平成20年度に病院事業会計と下水道事業特別会計へ特別支援を実施するとともに平成21年度からは財政健全化計画に基づく病院事業会計への特別支援も実施してきたことで繰出金が増加し、また、平成26年度には消防救急デジタル無線機器整備に伴い負担金も増加しています。補助費等では、平成20年度の定額給付金給付事業により一時的に増加していますが、ほぼ横ばいとなっております。

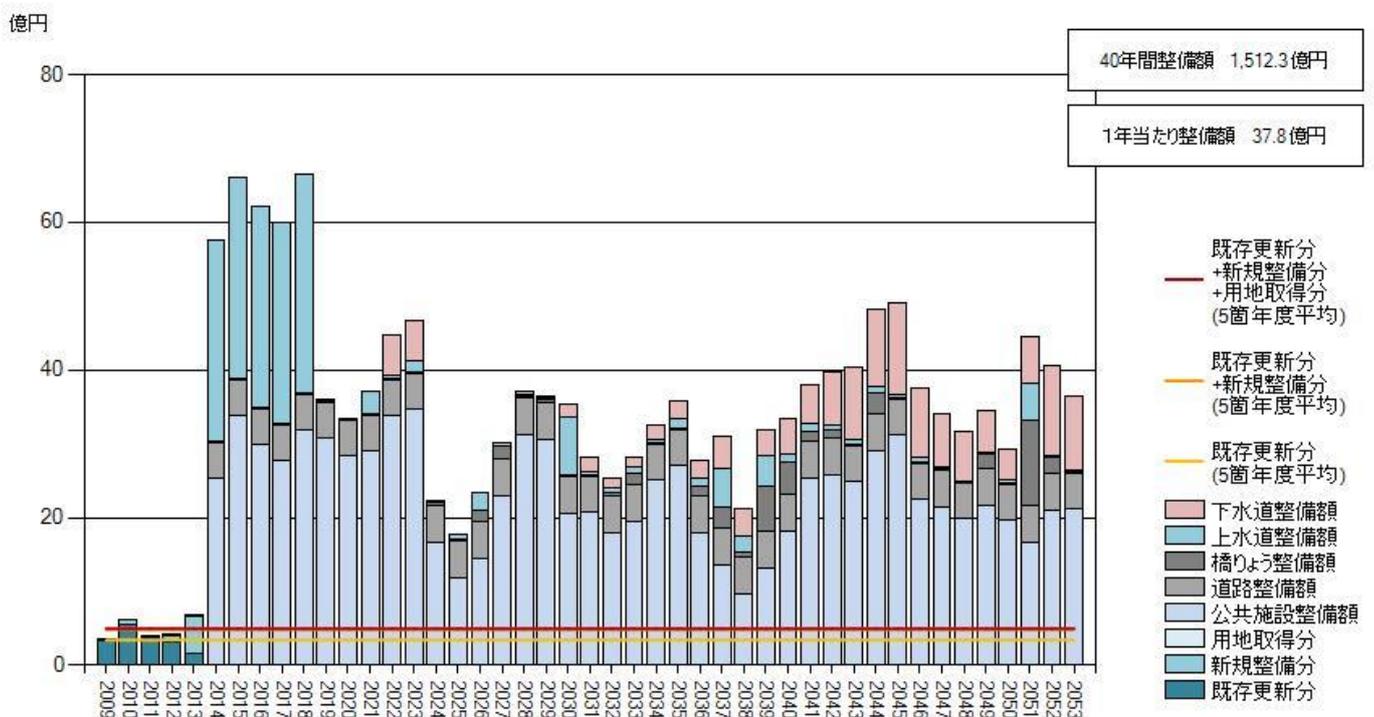


## 5. 将来負担コストの課題（総務省提供ソフトによる）

総務省提供ソフト（(財)地域総合整備財団が作成）を活用し、今後40年間このまま公共施設等をすべて保有し続けた場合の必要コストを試算したところ、40年間で1,512億円、年平均38億円となり、これまでにかけた投資的経費の年平均と比較して7.7倍になります。

【更新費用の推計】

	過去五年実績	今後の推計		倍率 ①／②
	単年平均①	40年累計	単年平均②	
公共施設	2.01 億円	937.3 億円	23.4 億円	11.6
道 路	1.75 億円	200.2 億円	5.0 億円	2.9
橋りょう	0.38 億円	43.3 億円	1.1 億円	2.9
上水道	0.66 億円	183.7 億円	4.6 億円	7.0
下水道	0.11 億円	147.8 億円	3.7 億円	33.6
合 計	4.91 億円	1,512.3 億円	37.8 億円	7.7

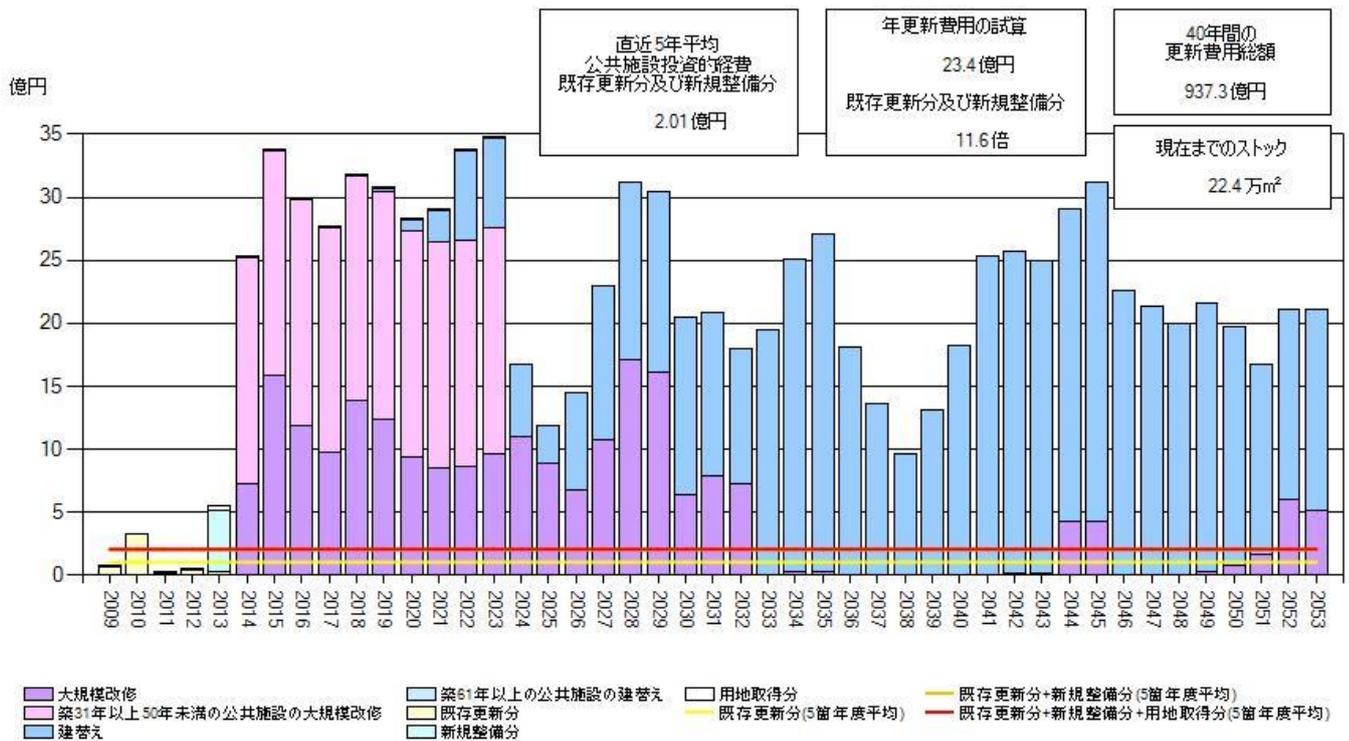


※この表では、床面積 50 m<sup>2</sup>以上の施設（364 施設）を対象にグラフ化しています。

■公共施設の将来負担コスト

公共施設の過去5年間の投資的経費（用地取得分・既存建築物の更新）は、年平均6億円程度となっています。

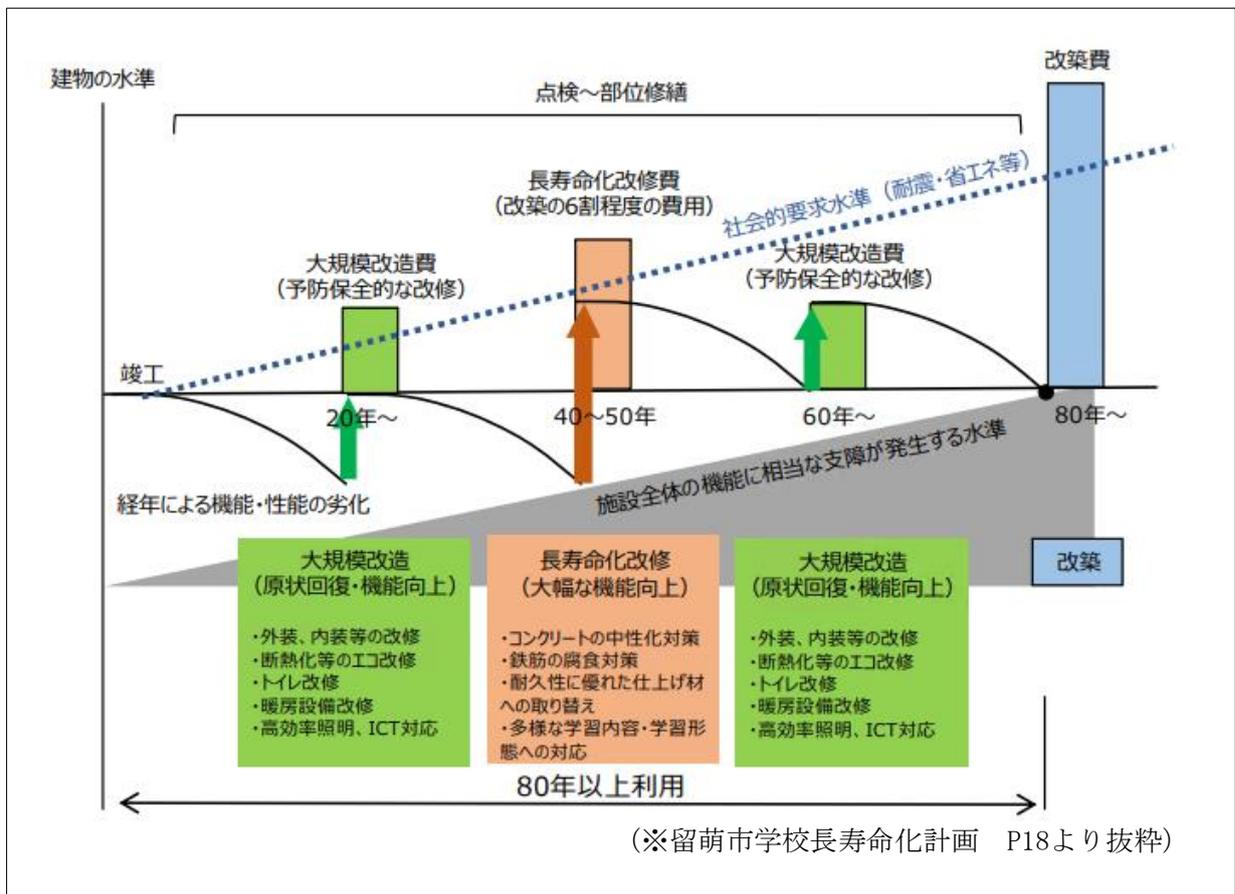
一方、今後40年間このまま公共施設を全て保有することを前提に更新費用を試算したところ、40年間で937億円、年平均23億円となり、これまでの投資的経費の11.6倍にまで増えることとなり、現状では全ての施設の改修や建て替えの実施が困難であることが想定されます。



※この表では、床面積 50 ㎡以上の施設（364 施設）を対象にグラフ化しています。

■施設の維持管理及び長寿命化

今後は、中長期的な維持管理等に係るコストの縮減や、更新予算の平準化を図るためにも、公共施設の統廃合と併せ、施設の点検結果に基づく計画的な修繕を適切に実施するとともに、改築よりも工事費が抑えられ、廃棄物や二酸化炭素の排出量が少ない施設の長寿命化改修を進めていく必要があります。

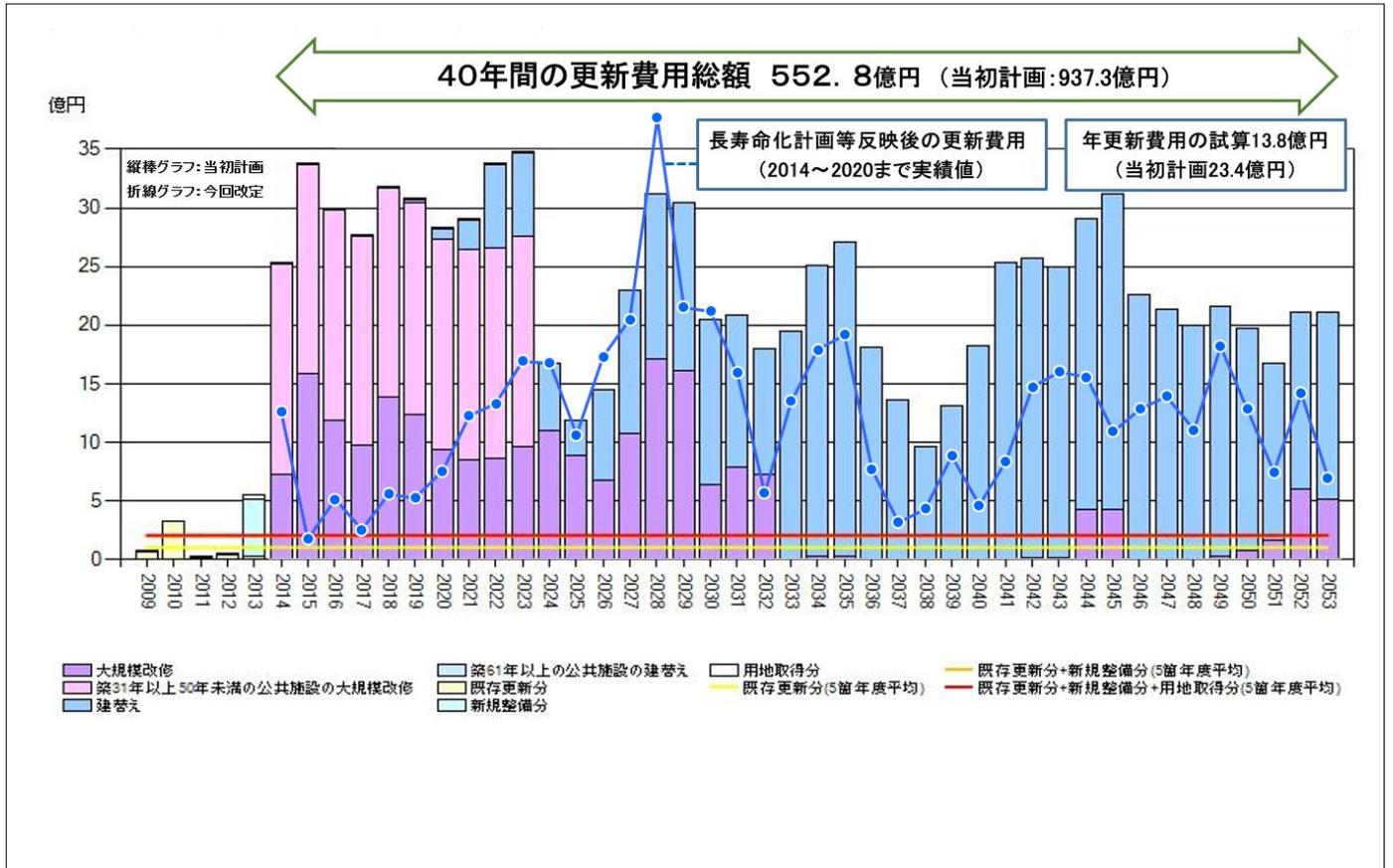


■既存施設の維持管理経費 (令和2年度決算)

区分	金額	主な内訳
公共施設	733,772千円	学校施設 94,357千円、公営住宅 78,459千円、中央公民館等管理 70,730千円、美サイクル館 83,795千円、下水道(浄化センター) 159,782
インフラ施設	994,556千円	道路橋梁(除排雪含む) 683,908千円、公園管理 74,084千円 港湾施設 47,008千円、下水道(管渠) 178,241千円
合計	1,728,328千円	

## ■個別施設計画を踏まえた更新経費の見込み

本市の保有する公共施設について、これまでの施設の除却状況や、個別施設計画に基づく施設保有総量の縮減、施設の長寿命化等を踏まえた更新費用を試算した場合、552.8億円（13.8億円／年）となり、今後40年間このまま全ての施設を保有する更新費用（P10参照）と比較した場合、384.5億円（9.6億円／年）の圧縮が見込めます。



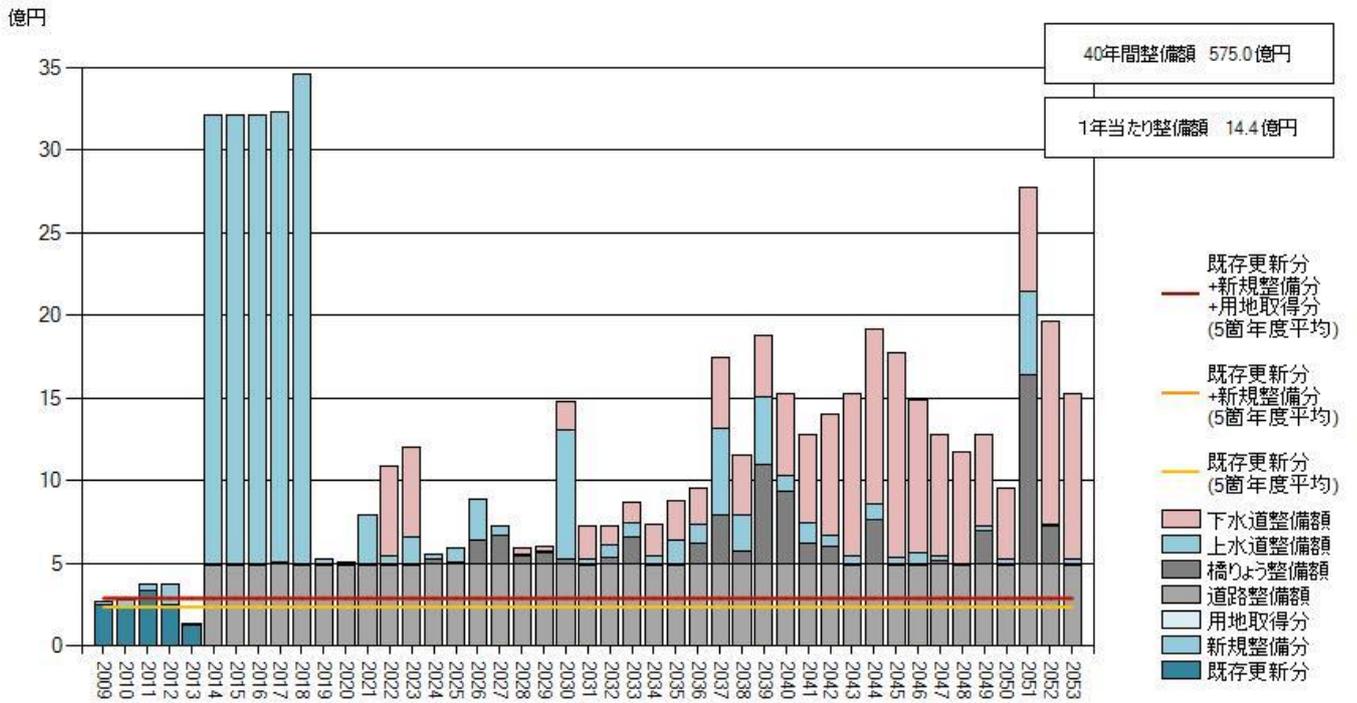
## ■インフラ施設の将来負担コスト

公共施設等の問題を考える上で、建築物のみならず、インフラ施設（道路・橋りょう・上下水道）の維持管理についても考慮する必要があります。これらインフラ施設は、社会経済活動や地域生活を支える社会基盤として、日常の交通機能等とともに、防災対策としても重要な役割を担っています。

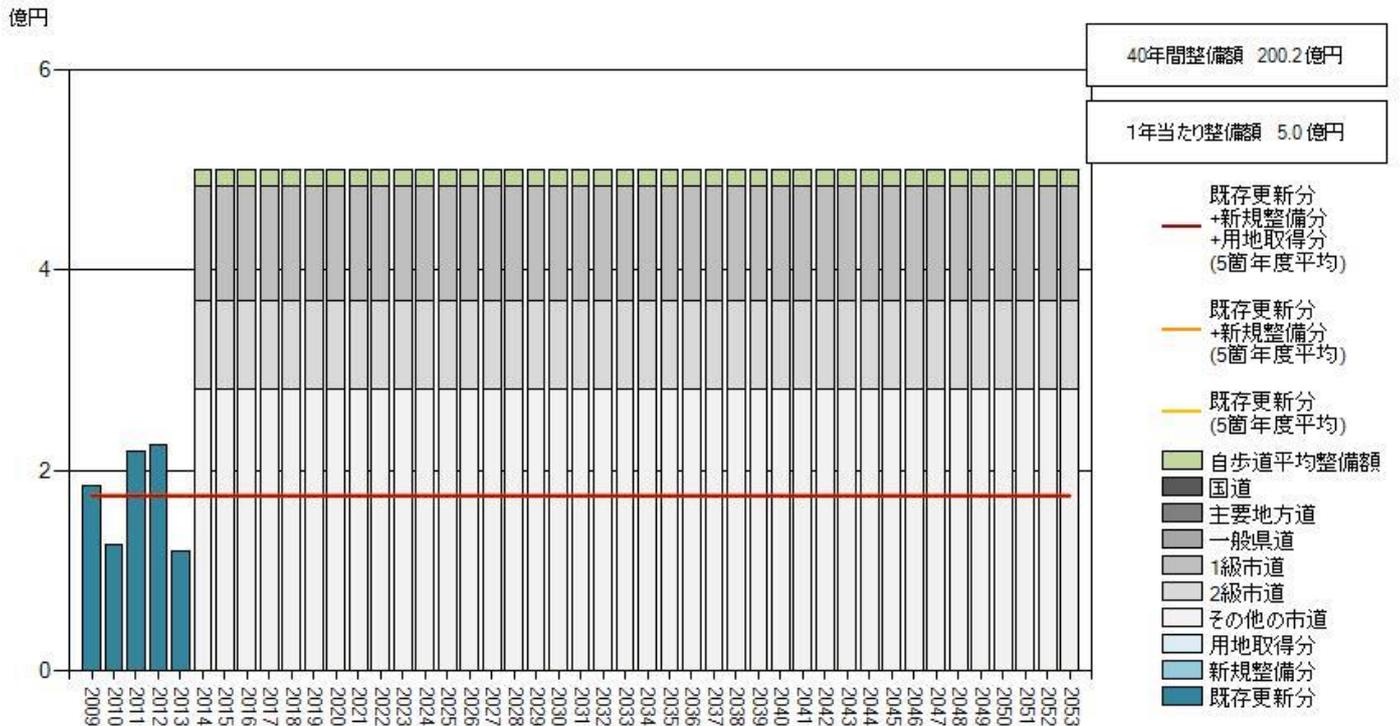
本市では、今後40年間このままインフラ施設を全て保有し続けた場合に必要なコストを公共施設と同様に一定の条件のもとで試算したところ、道路は40年間で200億円、年平均5億円となり、これまでの投資的経費の2.86倍、橋りょうにおいては40年間で43.3億円、年平均で1.1億円はこれまでの経費の2.89倍となり、現状では更新が困難であることが想定できます。

このように、これまでの手法のままではインフラ施設全てを更新していくことが明らかに不可能であり、更新時期の分散化、あるいは管理手法の見直しが必要となります。

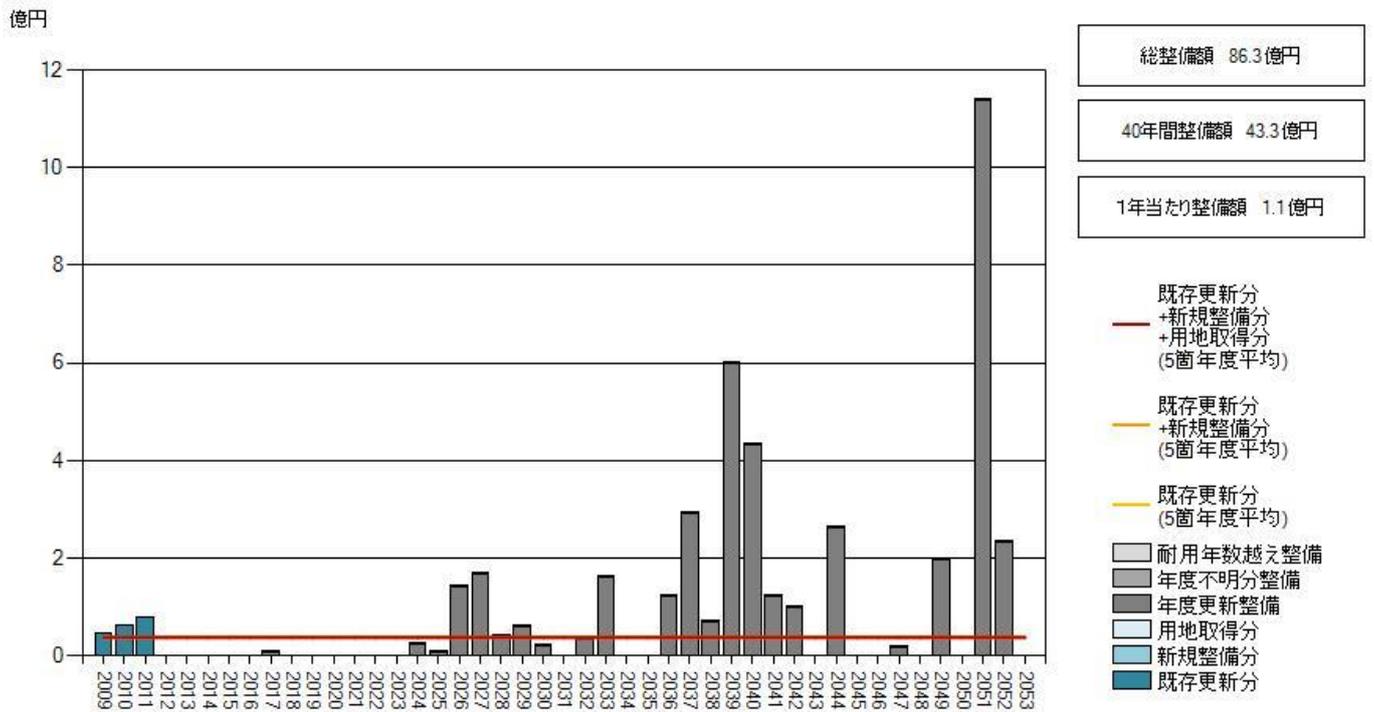
【将来の更新費用の推計（インフラ資産）】



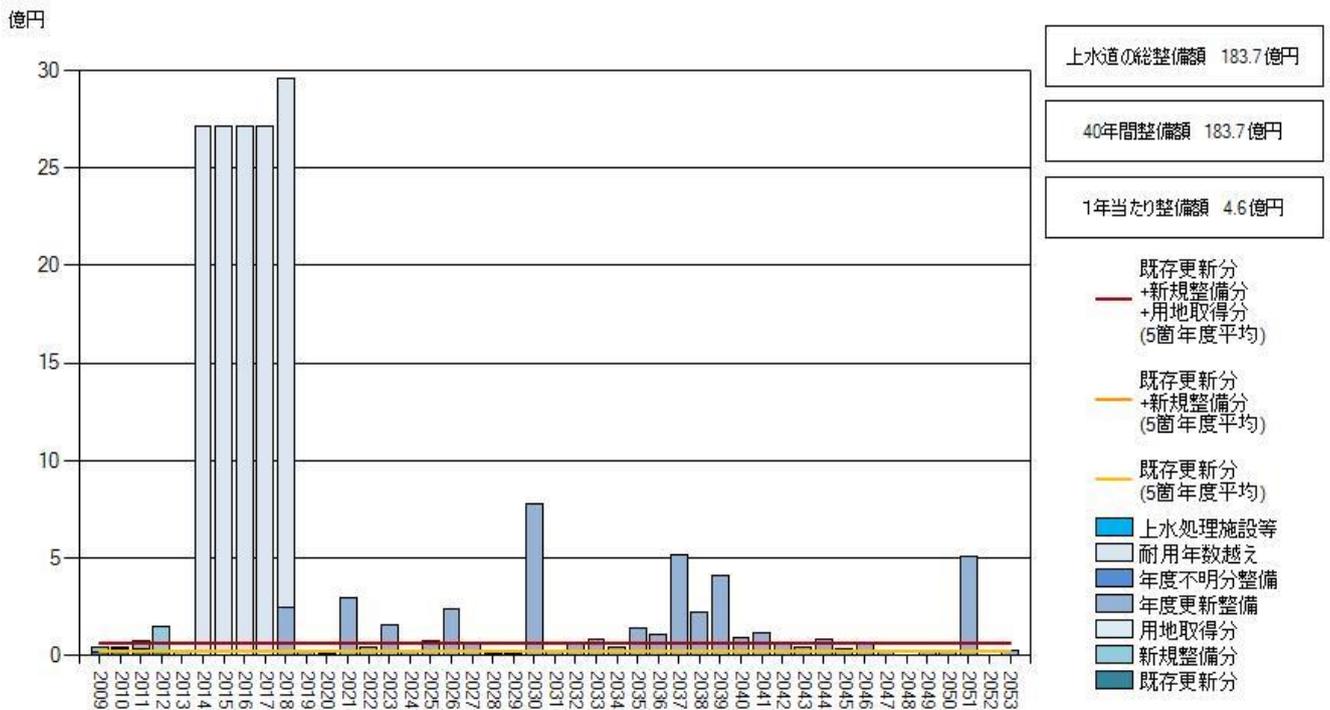
【分類別による将来の更新費用の推計（道路）】



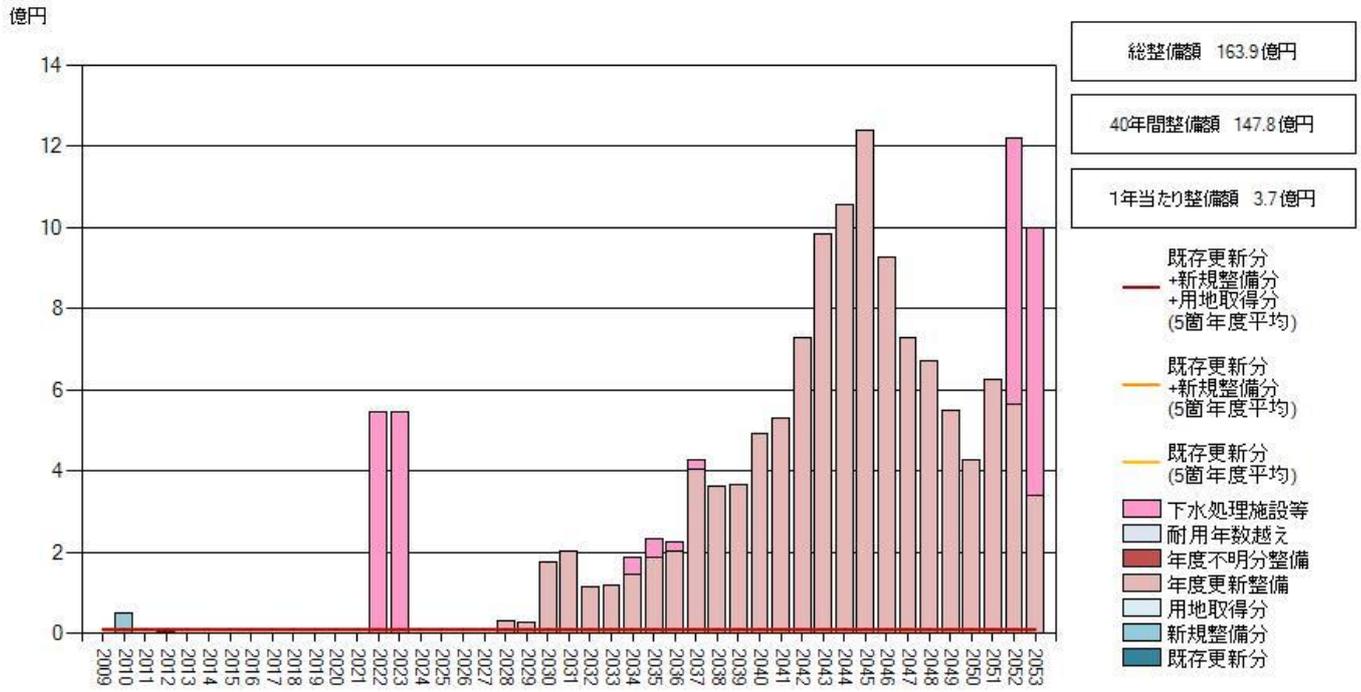
【将来の更新費用の推計（橋りょう）】



【管径別年度別延長による将来の更新費用の推計（上水道）】



【管径別年度別延長による将来の更新費用の推計（下水道）】



■人口減少による将来負担コスト増

現状の公共施設保有面積は約22万㎡で、市民一人当たり9.87㎡を保有しており、直近5年間における市民一人当たりの投資的経費は年平均8,360円です。

現在の保有面積を今後も維持した場合は、人口減少の影響も考慮すると40年後には206,258円と実質的に現行の24倍以上の負担となる計算になります。

一方、現状の投資的経費を今後も維持した場合は、更新できる保有面積は約9万㎡減少し、5分の2の施設が維持できなくなる計算となり、相当の公共施設を廃止しなければならないこととなります。

また、インフラ施設においては公共施設より負担が増加する傾向にあり、道路については、今後一切の新規道路建設を行わず、これまで整備した道路の維持更新のみを行ったとしても、一人当たりの年間負担額は7,278円から44,072円に、橋りょうでは1,580円から9,695円に、上水道では2,745円から40,546円に、下水道では457円から32,613円にまで負担の増額が必要となります。

年平均と40年推計		過去5年平均		今後40年の推計		倍率 ②/①
人口比		24,044人		11,345人		
単年平均と一人当たり単価		単年平均	一人当たり ①	単年平均	一人当たり ②	
投資的 経費	公共施設	2.01億円	8,360円	23.4億円	206,258円	24.67
	道路	1.75億円	7,278円	5.0億円	44,072円	6.05
	橋りょう	0.38億円	1,580円	1.1億円	9,696円	6.13
	上水道	0.66億円	2,745円	4.6億円	40,547円	14.77
	下水道	0.11億円	458円	3.7億円	32,613円	71.36
合計		4.91億円	20,421円	37.8億円	333,186円	16.31

## 6. 適正管理に関する（基本的な）考え方

### （1）計画対象施設

市が所有する公共施設等について、全ての施設を対象とします。

### （2）計画期間

平成28年度を初年度とし、令和17年度までの20年間を計画期間とします。ただし、取組の進捗状況、情報や知見の蓄積状況を踏まえ、計画期間内であっても必要に応じて適宜見直し、取組を継続、発展させることとします。

### （3）現状や課題に関する基本認識

#### 1）計画の必要性

老朽化した施設を放置することは、市民の生命を危険にさらしかねません。今ある資源・資産を最大限に活用して、適切かつ良質なサービスを維持し、将来にわたる財政面での持続可能性を確保するため、今後の人口減少、人口構造の変化に応じた総合的かつ計画的な管理を行う必要があります。

#### 2）点検・診断

構造躯体の老朽化や建築設備の作動不良等による事故等を未然に防ぎ、建築物等の安全性を確保するため、学校や病院など一定の用途・規模を満たす公共建築物については、施設管理者に対し定期点検が義務づけられています（建築基準法第12条）。このため、本市でも「公共建築物保守管理の手引き」、「建築物等保全マニュアル」を定めて、定期点検の一助としています。

これからは、これらの建築物以外の施設についても、このマニュアル等を参考として、施設管理者が定期的に経年劣化状況・性能低下状況等を点検・調査して施設の状態を把握することに努めます。また、必要に応じて劣化診断を実施します。

#### 3）管理基準の設定

公共施設等の機能を維持するうえで必要となるメンテナンスは、施設の規模、設置環境、利用状況等によって大きく異なり、過度な対応は行政コストの増大を招き、過小な対応は公共施設等の機能の維持や利用者の安全確保に支障を来す可能性があります。

このため、管理基準の体系的整備に当たっては、安全の確保を最優先としつつ、予算や体制等の実態も踏まえた持続可能なものとしていく必要があります。

また、各施設の設置環境や利用状況を分析し、将来必要となる公共施設等の機能や、それを維持し続けるため、メンテナンスサイクルをいかに構築していくかが課題となっています。

#### 4) 予算管理

留萌市立病院の経営悪化や公債費が増加したことなどにより、平成21年度から27年度までの7年間に渡り、市民・市議会・市が一体となって取り組みを進めてきました「新・留萌市財政健全化計画」は、健全化策の着実な取り組みや良好な財政状況などにより、平成27年度をもって無事に終了したことに伴い、健全で持続可能な財政運営を進める指針とすることを目的として、今後、再び財政の危機的状況に陥ることのないよう、平成28年度から5年間の「留萌市中期財政計画」を策定しました。

この計画では、5つの規律を定めることで身の丈に合った財政運営を進めることとしており、さらには、向こう5年間の収支見通しを、国の動向や景気の状態などを踏まえたうえで毎年作成する中で、全体の収支を把握しながら経費の削減や事務の効率化に取り組むこととしていることから、公共施設等の整備については、劣化・損傷の状態など緊急性や優先順位を定め、中期財政計画を考慮しながら計画的に実施していくことが重要です。

#### (4) 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

現有施設の保全・活用を徹底し、整備拡張型から現有施設活用型への転換を図るとともに、従来手法による施設整備での対応だけでなく、施設機能に着目した工夫ある管理・整備手法を導入し、分散したデータや統一化されていない基準を改め、一元的な情報集約や全体的で実効性のある仕組みの構築に取り組めます。

必要な対策の検討に当たっては、他の関連する事業も考慮したうえで、その施設の必要性、対策の内容や時期等を再検討し、必要性が認められる施設については、更新等の機会を捉えて社会経済情勢の変化に応じた質的向上や機能転換、用途変更や複合化・集約化を図る一方、必要性が認められない施設については、廃止・撤去を進めるなど、戦略的な取組を推進します。

#### (5) 公共施設等管理の取組と方向性

##### 1) 点検・診断等の実施方針

公共施設等は、利用状況、自然環境等に応じ、劣化や損傷の進行は施設毎に異なります。各施設の特徴を考慮したうえで、定期的な点検・診断により施設の状態を正確に把握することが重要です。

点検未実施のものも含めた全対象施設において点検・診断を実施し、その結果に基づき、必要な対策を適切な時期に、着実かつ効率的・効果的に実施するとともに、これらの取組を通じて得られた施設の状態や対策履歴等の情報を記録し、次の点検・診断等に活用するという、「メンテナンスサイクル」を構築します。

##### 2) 維持管理・修繕・更新等の実施方針

従来、劣化等による故障の度に必要な修繕が行われてきました。大規模な修繕や更新をできるだけ回避するため、施設特性を考慮のうえ、安全性や経済性

を踏まえつつ、損傷が軽微である早期段階に予防的な修繕等を実施することで、機能の保持・回復を図る予防保全型維持管理の導入を推進します。

降雨、地震等の災害や人的な事故等の短期間で発生する事象に起因する損傷によってその健全性が左右される施設については、巡視や被災後の点検等により状態を把握し、適切に機能回復を図ることとします。

### 3) 安全確保の実施方針

市民生活や社会経済活動の基盤である公共施設等は時代とともに変化する市民ニーズを踏まえつつ、利用者の安全を確保したうえで、必要な機能を確実に発揮し続けることが大前提となっています。

劣化や故障が起きてからの対応が中心であったため、標準的な更新年数をかなり超過した築年数の古い施設もあります。外壁の落下、防災設備の故障など利用者の安全の確保に直結する場合は早急に対策を行い、施設を安全な状態で維持し、サービスを継続的に提供します。

点検・診断等により高度の危険性が認められた施設については、立入禁止措置等により安全確保に努めます。

また、老朽化により供用廃止され、かつ今後とも利用見込みのない施設は、速やかに解体します。

### 4) 耐震化の実施方針

施設の安全性の確保や災害時の拠点施設であることなどを踏まえ耐震化に努めます。学校施設については、旧耐震基準である昭和56年5月以前に建築された施設の耐震診断を実施し、耐震改修工事を順次進めております。

#### 【取組事例】

平成12～20年度、学校施設耐震診断（H12潮静小、H20東光小屋体、港南中屋体）

平成22年度、東光小屋体耐震補強工事、港南中屋体耐震補強工事

平成26～27年度、留萌小学校改築工事、東光小学校校舎耐震補強工事

### 5) 長寿命化の実施方針

本市が保有する公共施設については、施設管理者による日常的な点検や法令等に基づく定期点検を実施し、計画的に劣化や損傷を修繕することで、公共施設の長寿命化を図ると共に、これまでの対処療法的な保全から計画的な予防保全による長寿命化を図り、ライフサイクルコストの削減に努めます。

### 6) バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進

今後の公共施設の改修や更新等においては、障害者や高齢者の特性によるニーズに対応しつつ、すべての生活者・利用者の視点に立って、妊婦、子ども及び子ども連れの人なども対象とした、更なるバリアフリー・ユニバーサルデザインを推進します。

#### 7) 統合や廃止の推進方針

将来の人口動態、人口構成等を踏まえ、行政需要の変化を想定し、施設の総量の最適化を推進します。施設の利用度、立地条件、維持管理コスト等を勘案して、統廃合、再配置、他用途への転換、多機能・複合化を推進します。

耐用年数を経過した建物や用途のない建物については、売払や処分を検討し、将来的な市民ニーズに対応した最適な施設規模を目指します。施設の統廃合や廃止等、市民の利便性の低下を伴うものについては、十分な合意形成を図りながら実施していきます。

#### (6) 取組の効果

維持管理・更新等に係るライフサイクルコストの縮減及び予算の平準化を図り、必要な予算の確保を進めていくためには、中長期的な将来の見通しを把握し、それを一つの目安として、戦略を策定し、必要な取組を進めていくことが重要です。

しかし、現時点では老朽化状態の実態が十分に把握されていない施設もあり、また今後、開発・導入される新技術や予防保全対策等によるライフサイクルコストの縮減の可能性、長寿命化効果等については、不確定な要素が多くあります。

このため、中長期的なコストの見通しについては、今後、策定される個別施設計画に記載される対策費用等の必要な情報が蓄積された段階で明らかにしていきます。

#### (7) 目標

健全な施設の維持管理には20年間で、人口動態や現在の保有資産量から面積で約2割程度の削減が必要と推計されます。稼働率の低い施設は運営改善を徹底し、なお稼働率が低い場合は、統合・整理を検討します。

原則として、既存施設を60年使用し、躯体の健全性調査の結果が良好な場合は、80年以上使用することも視野に入れながら、財政負担の抑制を図ります。

また、トータルコストを縮減するだけでなく、特定の時期に改修・更新等に係る財政支出が過度に集中しないよう平準化も図ります。

## 7. 公共施設等総合管理計画の実施方法

### (1) 全庁的な取組体制の構築及び情報処理・共有方策

#### 1) 施設情報の一元化

施設の維持管理費や稼働率などの情報は、公共施設管理を推進するうえで非常に重要な基礎データです。しかし現在、市が管理している「財産台帳」には建物の構造や面積など必要最小限の情報のみであり、維持管理コストや利用者数等の情報については各施設所管課が管理しているため、全庁的な現況の把握が難しい状態です。このため、施設に関する様々な情報を一元化する必要があります。

#### 2) 個別施設計画<施設類型毎の長寿命化計画>の充実

これまで一定の進捗が見られる一方、個別施設計画を策定することなく要修繕箇所の発覚後に事後的に修繕等を実施している施設も多数存在しており、施設によって取組の進捗や計画内容にバラツキが見られます。

そこで全ての施設について、予防保全型維持管理の考え方を前提とし、中長期的な予算管理に資するよう点検・診断やその結果を含む、蓄積された情報を基に、概算費用の算定や考え方を明記する個別施設計画を平成32年度までに策定します。

維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減・平準化を図るうえでは、点検・診断等の結果を踏まえ、個別施設毎の具体的な対応方針を定める計画の内容を充実し、これに基づき計画的に投資していくことが重要です。

#### ●個別施設計画等（更新計画含む）

計画等の名称	施設類型	計画期間	計画の方針等
公営住宅等長寿命化計画	公営住宅	R2-R11	計画に基づく施策を進め、経過年数、需要、高度利用の必要性と可能性及び改善履歴による評価を行い、持続可能な住環境の整備を進める。
第4次道路整備5ヵ年計画	道路	H29-R3	各計画に基づき、定期的な調査を実施するとともに予防的修繕を実施し、利用者の安全性、快適性を確保する。
橋梁長寿命化計画	橋りょう	H26-R5	
公園施設長寿命化計画	公園	H26-R5	
留萌市水道ビジョン 留萌市下水道ストックマネジメント	上水道 下水道	H30-R9 R2-R6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上水道については、公営企業として給水人口の推移や企業需要等を適切に把握し、計画的な回収を行い、経費の縮減を図る。</li> <li>・下水道については、適切な維持管理に努め、長寿命化を図る。</li> </ul>

計画等の名称	施設類型	計画期間	計画の方針等
留萌市学校施設長寿命化計画 学校施設整備・利活用及び教員住宅整備に関するビジョン	学校	R1-R10 H27-R8	・老朽化が著しく利活用が見込めない学校施設については、管理コストの軽減や地域の安全性の確保に向け、早期に解体さらには土地売却等も検討していく。
留萌市個別施設計画 (対象39施設42棟)	観光施設 児童厚生施設 集会施設 管理施設 農村交流施設 福祉施設 消防施設	R1-R20	各公共施設の劣化度判定を行い、今後の維持管理、修繕、更新等を検討する際の基礎資料とする。

### 3) 総合的かつ計画的な管理を実現するための組織体制

各所管課による縦割りを乗り越えて、総合的な視点で計画を推進する体制を整備します。一般的なPlan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(処置)の4つで構成されるPDCAサイクルだけでなく、Research(調査)・Planning(計画)・Practice(実行)・Review(検証)も組み合わせ、施設の複合化や用途変更など既存の施設類型の枠組みにとらわれない検討が必要であることから、各部局を横断する検討組織(プロジェクトチーム)を組織し、公共施設に関する情報の共有・一元化・定期更新を含めた施設管理の進捗状況と計画の改善を進めていく必要があります。

#### (2) 地方公会計との連動

固定資産台帳は、公共施設等の維持管理、修繕及び更新等に係る中長期的な経費の算出や公共施設等総合管理計画の実施への活用が見込まれるため、固定資産台帳との整合性に努めます。

#### (3) 技術者の確保

職員が、施設の点検要領等を十分に理解し、委託業者の点検結果を適切に評価できるよう、研修や講習会に積極的に参加します。

また、高度な技術力を要する施設については、高度な技術力を有する技術者に支援を要請します。

#### (4) 相互連携体制の構築

本市のような小規模団体においても将来にわたって公共施設等を管理できるよう、国、北海道及び各市町村が広域的に施設運営を連携する動きも検討されはじめています。

単独で対応困難な施設については、必要に応じて広域的連携や支援を受ける仕組みの構築

を図ることが求められます。

#### (5) PPP／PFIの活用

公共施設等の更新需要の増加に対応するには公共の力だけでは限界があり、PPP、PFI等による民間ノウハウ・資金の活用が重要と考えます。

従来方式によるべきかPPPによるべきか、またPFIを含む各種PPP手法の中で真に有効な手法はどれか、一定の判断基準の策定を検討します。

PPP：Public Private Partnershipの略。公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本や民間のノウハウを利用し、効率化や公共サービスの向上を目指すもの。

PFI：Private Finance Initiativeの略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率化やサービス向上を図る公共事業の手法をいう。

#### (6) 市民の参加

市民の皆様と行政が公共施設に関する情報や問題意識を共有し、将来の公共施設のあり方について、幅広く議論を進めていくことが必要かつ重要なことと考えています。

公共施設等の利用者がその重要性を理解し、適切な対応を行うことで、施設の長寿命化が図られ、市民の負担が軽減されることから、広報等による施設情報の開示、維持管理への参画等により、市民の理解と協働を推進します。

## 8. フォローアップの実施方針

本計画を継続し発展するため、「6. 適正管理に関する（基本的な）考え方」、「7. 公共施設等総合管理計画の実施方法」の具体的な取組を引き続き充実・深化させます。

併せて、本計画の達成状況や進捗・結果等を検証・分析し、さらなる指示や修正・アドバイス等のフォローアップを行ってまいります。

公共施設等総合管理計画(行動計画)年次計画一覧表

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度
公共施設等総合管理計画(行動計画)の策定																			
↓																			
行動計画に基づく取組を推進(適宜見直し)																			
↓																			
点検・診断																			
↓																			
マニュアル等に基づく定期的な点検診断を実施(毎年・隔年・任意点検等)																			
↓																			
個別計画(施設類型ごとの長寿命化計画)の策定																			
↓																			
未策定施設の計画策定推進																			
↓																			
修繕・更新																			
↓																			
緊急的な修繕・更新への対応																			
↓																			
情報の整備・活用																			
↓																			
分析・利活用方策の明確化を検討																			
↓																			
データの蓄積・分析・共有・利活用																			
↓																			
量の最適化																			
↓																			
ニーズ分析																			
↓																			
施設の性能とニーズにより評価・見直し																			
↓																			
予算管理																			
↓																			
データ分析・優先順位付け																			
↓																			
予算の平準化・投資の効率化に向けた取組の実施																			
↓																			
本計画の全般的な見直しに向けた準備期間																			

## 【資料編】

### I 公共施設マネジメントの主な取り組み状況

#### ■個別施設計画等の策定状況

策定年度	名称、計画期間
平成26年度	橋梁長寿命化計画 (H26-R5) 公園施設長寿命化計画 (H26-R5) 学校施設整備・利活用及び教員住宅整備に関するビジョン (H27-R8)
平成28年度	留萌市公共施設等総合管理計画 (H28-R17)
平成29年度	第4次道路整備計画5ヵ年計画 (H29-R3) 留萌市水道ビジョン (H30-R9)
平成30年度	留萌市学校施設長寿命化計画 (R1-R10) 留萌市個別施設計画 (R1-R10)
令和元年度	留萌市公営住宅等長寿命化計画 (R2-R11) 留萌市下水道ストックマネジメント (R2-R6)

※ その他、市役所庁舎、社会教育施設や学校施設などについては、3ヵ年の維持管理計画を策定しており、毎年度継続的に見直しを行っています。

#### ■公共施設の除却状況

年 度	主な除却施設名
平成28年度	公営住宅 (4棟18戸)、教職員住宅 (4棟9戸)
平成29年度	公営住宅 (13棟54戸)、沖見小学校、礼受小学校、教職員住宅 (2棟6戸)
平成30年度	公営住宅 (12棟45戸)、教職員住宅 (2棟8戸)
令和元年度	公営住宅 (6棟26戸)、教職員住宅 (2棟5戸)、黄金岬観光施設
令和2年度	公営住宅 (5棟24戸)、

#### ■公共施設保有総量（建物）及び有形固定資産減価償却率の推移

年 度	住民基本台帳人口	公共施設保有総量	有形固定資産減価償却率
平成28年度	22,137人	235,010㎡	60.10%
平成29年度	21,757人	226,689㎡	60.90%
平成30年度	21,310人	224,775㎡	62.00%
令和元年度	20,452人	216,502㎡	63.50%

## II 所管別公共施設一覧

※1 掲載施設は、平成27年3月31日現在のデータです。

※2 並び順は、耐用年数の残年数が少ない順となっています。

※3 建築年月日が朱書のもは、当初のデータが不明のために調査時最古の年月日を掲載しております。

### 【総務部】

・総務課：22施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
防災倉庫	鉄筋コンクリート造	2	79.32	昭和4年7月1日	38	85	△ 47
市役所 職員休憩室	木造	1	79.31	昭和49年1月31日	24	41	△ 17
市役所 本庁舎	鉄筋コンクリート造	3	3,906.47	昭和37年6月30日	50	52	△ 2
テレビ中継局室	鉄筋コンクリート造	1	29.16	昭和52年5月6日	38	37	1
物品庫	軽量鉄骨造	2	186.30	平成5年6月8日	24	21	3
市役所 プレハブ車庫 No14	軽量鉄骨造	1	14.31	平成6年1月1日	25	21	4
市役所 西分庁舎	鉄筋コンクリート造	2	349.92	昭和49年2月1日	50	41	9
市役所 大車庫	鉄骨造	1	378.60	平成6年1月1日	31	21	10
市役所 プレハブ車庫 No25-26	軽量鉄骨造	1	29.54	平成16年10月15日	25	10	15
市役所 プレハブ車庫 No29	軽量鉄骨造	1	12.85	平成18年7月20日	25	8	17
市役所 プレハブ車庫 No10	軽量鉄骨造	1	14.50	平成18年6月22日	25	8	17
市役所 プレハブ車庫 No12	軽量鉄骨造	1	14.50	平成18年6月22日	25	8	17
市役所 プレハブ車庫 No13	軽量鉄骨造	1	14.50	平成18年6月22日	25	8	17
市役所 分庁舎	鉄骨造	2	959.98	平成9年3月31日	38	18	20
市役所 プレハブ車庫 No30-31	軽量鉄骨造	1	31.34	平成25年9月30日	25	1	24
市役所 プレハブ車庫 No32-33	軽量鉄骨造	1	31.34	平成25年9月30日	25	1	24
市役所 プレハブ車庫 No27-28	軽量鉄骨造	1	31.34	平成25年9月30日	25	1	24
市役所 プレハブ車庫 No9	軽量鉄骨造	1	16.05	平成25年12月27日	25	1	24
市役所 プレハブ車庫 No1-2	軽量鉄骨造	1	31.01	平成26年8月20日	25	0	25
市役所 プレハブ車庫 No3-4	軽量鉄骨造	1	31.01	平成26年8月20日	25	0	25
市役所 プレハブ車庫 No5-6	軽量鉄骨造	1	31.01	平成26年8月20日	25	0	25
市役所 プレハブ車庫 No7-8	軽量鉄骨造	1	31.01	平成26年8月20日	25	0	25

・財務課：9施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
旧留萌カントリークラブ 倉庫・車庫	木造	2	198.48	昭和40年8月31日	15	49	△ 34
旧消防礼受出張所	木造	1	98.97	昭和43年12月10日	24	46	△ 22
旧 市民ゲートボール場 物置	木造	1	9.72	平成1年12月13日	15	25	△ 10
旧留萌カントリークラブ 物置	木造	1	9.46	平成6年1月1日	15	21	△ 6
旧留萌カントリークラブ 貯水タンク	コンクリートブロック造	1	11.81	平成6年1月1日	24	21	3
旧留萌カントリークラブ ポンプ室	コンクリートブロック造	1	3.15	平成6年1月1日	24	21	3
旧留萌カントリークラブ 貯水槽	コンクリートブロック造	1	2.47	平成6年1月1日	24	21	3
旧 市民ゲートボール場 トイレ	コンクリートブロック造	1	22.09	平成1年12月13日	34	25	9
旧留萌カントリークラブ クラブハウス	鉄骨造(一部RC)	3	753.40	平成6年10月3日	38	20	18

【地域振興部】

・政策調整課：32施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
大町会館	木造	2	289.98	昭和43年9月1日	22	46	△ 24
港南コミュニティセンター	木造	2	425.25	昭和55年10月30日	22	34	△ 12
黄金会館	木造	1	199.80	昭和56年10月13日	22	33	△ 11
峠下町内会館	木造	1	61.56	昭和56年11月30日	22	33	△ 11
バス停留所(三泊)	木造	1	25.92	昭和62年9月30日	17	27	△ 10
大町会館 増築	木造	1	4.86	昭和61年3月29日	22	29	△ 7
寿センター	鉄筋コンクリート造	1	241.91	昭和34年12月1日	50	55	△ 5
東部コミュニティセンター	鉄骨造	2	405.00	昭和52年10月1日	34	37	△ 3
バス停留所(潮静小学校)	木造	1	4.05	平成7年1月1日	17	20	△ 3
港南コミュニティセンター 増築	木造	1	29.16	平成2年7月27日	22	24	△ 2
バス停留所(元川町)	軽量鉄骨造	1	37.00	昭和62年8月20日	25	27	△ 2
幌糠コミュニティセンター	鉄骨造	2	615.60	昭和49年11月15日	38	40	△ 2
バス停留所(三泊神社)	木造	1	3.30	平成9年1月16日	17	18	△ 1
バス停留所(三泊第2)	木造	1	3.30	平成9年1月16日	17	18	△ 1
バス停留所(三泊第1)	木造	1	3.30	平成9年1月16日	17	18	△ 1
バス停留所(三泊小学校)	木造	1	3.30	平成9年1月16日	17	18	△ 1

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
バス停留所(北堤橋)	木造	1	3.30	平成9年1月16日	17	18	△ 1
黄金会館 増築	木造	1	21.87	平成4年11月21日	22	22	0
バス停留所(礼受神社下)	木造	1	3.24	平成9年12月24日	17	17	0
バス停留所(礼受小学校前)	木造	1	3.24	平成9年12月24日	17	17	0
バス停留所(礼受駅前)	木造	1	3.24	平成9年12月24日	17	17	0
バス停留所(礼受一区)	木造	1	3.24	平成9年12月24日	17	17	0
バス停留所(大和田)	木造	1	4.95	平成11年6月30日	17	15	2
みどり会館	鉄骨造	1	173.34	昭和59年10月18日	34	30	4
港北コミュニティセンター	鉄骨造	2	498.15	昭和60年10月31日	34	29	5
港東コミュニティセンター	鉄骨造	2	512.73	昭和63年11月30日	34	26	8
乗降場(瀬越町)	鉄骨造	1	25.60	平成6年1月1日	31	21	10
三泊住民センター	鉄骨造	1	255.15	平成2年10月5日	34	24	10
大和田生活館	鉄骨造	1	368.01	平成2年10月31日	34	24	10
潮静住民センター	鉄骨造	1	223.56	平成3年2月10日	34	24	10
春日住民センター	鉄骨造	1	121.50	平成4年12月7日	34	22	12
港西コミュニティセンター	鉄骨造	1	569.31	平成5年10月12日	34	21	13

・農林水産課（農政）：17施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
るもつべ憩いの森 トイレ	木造	1	9.72	平成1年7月1日	15	25	△ 10
礼受牧場 機械庫	鉄骨造	1	80.40	昭和53年10月20日	31	36	△ 5
礼受牧場 畜舎(避難舎)	鉄骨造	1	108.00	昭和53年10月20日	31	36	△ 5
礼受牧場 畜舎 附属牛舎	鉄骨造	1	16.20	昭和53年11月13日	31	36	△ 5
礼受牧場 乾草庫	鉄骨造	1	178.20	昭和54年1月1日	31	36	△ 5
礼受牧場 機械庫 附属油庫	コンクリートブロック造	1	7.56	昭和53年11月13日	34	36	△ 2
礼受牧場 水道滅菌室	木造	1	3.24	平成10年12月30日	15	16	△ 1
中幌ダム 漏水観測室	鉄筋コンクリート造	1	8.06	昭和53年12月5日	38	36	2
礼受牧場 事務所	コンクリートブロック造	1	55.61	昭和54年1月1日	41	36	5
礼受牧場畜産館	木造	2	233.28	平成9年11月28日	24	17	7

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
礼受牧場畜産館 増築	木造	1	17.01	平成12年11月30日	24	14	10
中幌ダム 管理棟	鉄筋コンクリート造	3	127.17	昭和53年12月5日	50	36	14
樽真布ダム 艇庫	鉄骨造	1	111.36	平成9年11月10日	31	17	14
樽真布ダム ゲート操作室	鉄筋コンクリート造	1	14.94	平成7年11月27日	38	19	19
農村交流センター	鉄骨造	1	507.45	平成12年8月10日	34	14	20
樽真布ダム 漏水観測室	鉄筋コンクリート造	1	15.14	平成10年10月28日	38	16	22
樽真布ダム 管理棟	鉄筋コンクリート造	2	212.00	平成4年12月15日	50	22	28

・農林水産課（水産）：6施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
漁船員休憩施設	木造	2	194.40	昭和53年12月10日	15	36	△ 21
地方卸売市場	鉄骨造	2	449.28	昭和48年7月31日	31	41	△ 10
漁船員洗濯場	木造	1	12.00	平成1年6月1日	15	25	△ 10
地方卸売市場	鉄骨造	2	949.94	昭和52年11月30日	31	37	△ 6
三泊漁船漁具保全施設	鉄骨造	2	518.40	昭和55年10月25日	31	34	△ 3
水産加工総合管理センター	鉄骨造	2	525.76	昭和58年2月25日	38	32	6

・経済港湾課（観光）：13施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
観光資材庫	鉄筋コンクリート造	1	40.00	昭和43年2月1日	38	47	△ 9
千望台休憩施設	木造	1	93.96	昭和59年12月1日	22	30	△ 8
千望台施設展望台	木造	1	23.40	昭和62年1月1日	24	28	△ 4
黄金岬海浜公園 便所	セラミック <sup>®</sup> ロック造	1	25.38	昭和61年11月1日	34	28	6
黄金岬キャンプ場 トイレ施設	セラミック <sup>®</sup> ロック造	1	36.94	平成2年6月1日	34	24	10
黄金岬海浜公園 監視棟	セラミック <sup>®</sup> ロック造・一部木造	2	49.51	昭和61年11月1日	41	28	13
沖見海浜公園 便益施設	木造	2	170.11	平成24年7月17日	15	2	13
沖見海浜公園 便益施設	セラミック <sup>®</sup> ロック造	1	151.94	平成11年12月15日	34	15	19
浜中海浜公園 南トイレ	鉄筋コンクリート造・一部木造	2	102.50	平成8年12月24日	38	18	20
浜中海浜公園 中央トイレ	鉄筋コンクリート造・一部木造	1	32.90	平成8年12月24日	38	18	20
浜中海浜公園 北トイレ	鉄筋コンクリート造	1	17.05	平成9年7月16日	38	17	21
黄金岬海浜公園 物産館	鉄筋コンクリート造	2	101.69	昭和61年11月1日	50	28	22
海のふるさと館	鉄骨・鉄筋コンクリート造	2	2,025.06	平成1年3月31日	50	26	24

・経済港湾課（経済）：14施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
留萌地域人材開発センター 資材庫	木造	1	48.60	昭和58年1月28日	15	32	△ 17
留萌地域人材開発センター 実習棟(金属系)	鉄骨造	2	613.00	昭和43年12月9日	31	46	△ 15
留萌地域人材開発センター 実習棟(木工系)	鉄骨造	1	405.00	昭和43年12月9日	31	46	△ 15
留萌地域人材開発センター 危険物貯蔵庫	コンクリートブロック造	1	7.54	昭和43年12月9日	34	46	△ 12
留萌地域人材開発センター 渡廊下	鉄骨造	1	54.00	昭和43年12月1日	34	46	△ 12
留萌地域人材開発センター 便所	コンクリートブロック造	1	30.00	昭和44年12月17日	34	45	△ 11
車庫	木造	1	24.30	平成2年12月1日	17	24	△ 7
留萌地域人材開発センター 渡廊下	セミアックブロック造	1	69.39	昭和44年12月15日	38	45	△ 7
留萌地域人材開発センター 渡廊下	鉄骨造	1	49.50	昭和49年3月30日	34	41	△ 7
留萌地域人材開発センター 体育館	コンクリートブロック造・一部鉄骨造	1	544.00	昭和49年3月30日	38	41	△ 3
共同福祉センター	鉄筋コンクリート造	2	505.44	昭和46年8月31日	47	43	4
留萌地域人材開発センター 管理棟	鉄筋コンクリート造	2	1,114.87	昭和44年12月17日	50	45	5
婦人の家	鉄筋コンクリート造	2	605.47	昭和49年11月18日	47	40	7
留萌消費者センター	鉄筋コンクリート造	3	898.63	昭和55年3月3日	47	35	12

・経済港湾課（港湾）：11施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
工場	軽量鉄骨造	1	1,906.89	昭和42年8月30日	24	47	△ 23
ボイラー室	鉄骨造	1	88.20	昭和42年8月30日	31	47	△ 16
工場	鉄骨造	1	1,233.59	昭和44年10月10日	31	45	△ 14
工場	鉄骨造	2	3,550.60	昭和45年10月10日	31	44	△ 13
南岸トイレ	木造	1	8.10	昭和62年10月16日	15	27	△ 12
バラ化小麦倉庫	鉄筋コンクリート造	4	3,246.00	昭和41年2月1日	38	49	△ 11
冷蔵庫兼事務所	鉄筋コンクリート造	2	501.00	昭和40年11月22日	38	49	△ 11
オイルフェンス格納庫	軽量鉄骨造	1	67.34	平成6年9月20日	24	20	4
工場	鉄骨造	1	376.66	昭和62年12月23日	31	27	4
共同住宅・寄宿舎	鉄筋コンクリート造	6	1,222.44	昭和50年4月20日	47	39	8
駐車場トイレ	鉄筋コンクリート造	1	63.47	昭和62年1月1日	38	28	10

【市民健康部】

・社会福祉課：2施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
総合福祉センター	鉄筋コンクリート造	2	602.75	昭和48年12月5日	47	41	6
障害者福祉サービス事業所	鉄骨造	1	180.22	平成5年12月10日	38	21	17

・保健医療課：9施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	15.23	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	29.88	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	30.52	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	30.52	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	30.52	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	30.52	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	30.52	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる 車庫	軽量鉄骨造	1	30.52	平成12年3月15日	25	15	10
保健福祉センターはーとふる	鉄骨造	2	2,990.34	平成11年8月23日	38	15	23

・コホートピア推進室：2施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
るもい健康の駅 物置	セラミック <sup>®</sup> ロック造	1	8.02	昭和51年12月1日	34	38	△ 4
るもい健康の駅	コンクリート・セラミック <sup>®</sup> ロック造	2	697.94	平成5年12月22日	38	21	17

【都市環境部】

・都市整備課：35施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
見晴公園テニスハウス	木造	1	40.32	昭和43年1月1日	15	47	△ 32
神居岩グリーンスポーツ トイレ	木造	1	6.48	昭和53年10月31日	15	36	△ 21
見晴公園テニスコート トイレ	木造	1	17.02	昭和57年1月1日	15	33	△ 18
萌晴公園トイレ	木造	1	11.52	平成3年10月1日	15	23	△ 8

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
見晴球場トイレ	木造	1	20.25	平成5年2月1日	15	22	△ 7
錦町公園トイレ	木造	1	56.00	平成4年12月1日	15	22	△ 7
ひまわり公園トイレ	木造	1	9.72	平成6年3月16日	15	21	△ 6
末広公園トイレ	木造	1	9.72	平成6年3月16日	15	21	△ 6
神居岩公園トイレ	木造	1	28.08	平成5年10月7日	15	21	△ 6
見晴公園トイレ	木造	1	56.70	平成6年5月28日	15	20	△ 5
花園西公園トイレ	木造	1	12.15	平成6年12月15日	15	20	△ 5
東橋河畔緑地休憩所	木造	1	9.00	平成6年12月15日	15	20	△ 5
浜中運動公園 陸上競技場トイレ	木造	1	19.44	平成6年11月11日	15	20	△ 5
春日公園トイレ	木造	1	3.74	平成7年9月20日	15	19	△ 4
住之江公園トイレ	木造	1	9.72	平成8年10月25日	15	18	△ 3
浜中運動公園 テニスハウス	軽量鉄骨造	1	41.40	昭和62年7月10日	24	27	△ 3
寿公園トイレ	木造	1	8.72	平成9年9月10日	15	17	△ 2
浜中運動公園 管理棟前トイレ	コンクリートブロック造	1	26.39	昭和57年1月1日	34	33	1
浜中運動公園 物品庫	軽量鉄骨造	1	48.60	平成7年12月18日	24	19	5
神居岩グリーンスポーツ 管理棟	鉄骨造	1	145.14	昭和57年12月1日	38	32	6
浜中運動公園 テニスコート前トイレ	セラミックブロック造	1	15.21	昭和62年12月9日	34	27	7
神居岩格納庫・電気室	鉄骨造	1	137.70	平成3年12月1日	31	23	8
南9条緑地トイレ	セラミックブロック造	1	19.20	平成1年10月1日	34	25	9
潮静公園トイレ	セラミックブロック造	1	13.18	平成1年9月1日	34	25	9
浜中運動公園 ソフトボール場前トイレ	セラミックブロック造	1	12.96	平成2年7月6日	34	24	10
神居岩休憩施設	鉄骨造	1	575.53	平成3年12月1日	34	23	11
高砂公園トイレ	コンクリートブロック造	1	24.56	平成5年7月15日	34	21	13
浜中運動公園 ソフトボール場用具置場	鉄筋コンクリート造	1	7.50	平成1年9月19日	38	25	13
土木車輛センター	鉄骨造	2	881.95	平成8年10月23日	31	18	13
浜中運動公園 管理棟	セラミックブロック造	1	321.51	昭和63年10月11日	41	26	15
浜中運動公園 陸上競技場本部	鉄筋コンクリート造・一部木造	2	233.28	平成3年11月8日	38	23	15
浜中運動公園 野球場本部席	鉄筋コンクリート造	1	31.40	昭和62年1月1日	50	28	22
浜中運動公園 ソフトボール場本部席	鉄筋コンクリート造・一部木造	1	22.68	平成6年3月20日	50	21	29
見晴球場本部席	鉄筋コンクリート造	1	33.67	平成6年11月1日	50	20	30
船場公園トイレ	鉄筋コンクリート造	1	42.25	平成24年11月12日	34	2	32

・美サイクル館：9施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
浜中廃棄物処理施設 事務室	木造	1	38.88	昭和61年6月30日	24	28	△ 4
浜中廃棄物処理施設 計量所	鉄骨造	1	126.14	昭和56年10月30日	31	33	△ 2
浜中廃棄物処理施設 車庫	軽量鉄骨造	1	38.88	平成2年7月20日	25	24	1
浜中廃棄物処理施設 資源ゴミ保管施設	軽量鉄骨造	1	48.00	平成4年5月30日	24	22	2
美サイクル館 格納庫	鉄骨造	1	220.00	平成9年3月25日	31	18	13
美サイクル館 工場棟	鉄骨造	2	7,425.70	平成10年3月17日	31	17	14
美サイクル館 浸出水処理施設	鉄骨造	2	337.73	平成10年3月30日	31	17	14
美サイクル館 管理棟	鉄骨造	2	835.07	平成10年3月17日	38	17	21
美サイクル館 ストックヤード棟	鉄筋コンクリート造	1	1,575.00	平成10年3月17日	38	17	21

・浄化センター：6施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
留萌浄化センター トイレ	セラミックブロック造	1	19.75	平成4年12月5日	34	22	12
留萌浄化センター 水処理棟	鉄筋コンクリート造	2	2,543.18	平成4年3月1日	38	23	15
留萌浄化センター 汚泥棟	鉄筋コンクリート造	2	1,116.45	平成4年7月14日	38	22	16
留萌浄化センター 管理棟	鉄筋コンクリート造	2	1,822.92	平成4年3月1日	50	23	27
留萌浄化センター 最初沈殿池棟	鉄筋コンクリート造	2	444.03	平成16年2月24日	38	11	27
留萌浄化センター 汚泥棟 増築	鉄筋コンクリート造	2	244.08	平成18年3月24日	38	9	29

・建築住宅課：202施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
S50公営住宅 物置	木造	1	16.20	昭和51年1月1日	15	39	△ 24
S52公営住宅 物置 1～12号室	木造	1	19.44	昭和53年1月1日	15	37	△ 22
S52公営住宅 物置 13～24号室	木造	1	19.44	昭和53年1月1日	15	37	△ 22
S53公営住宅 自転車置場	木造	1	4.86	昭和53年11月30日	15	36	△ 21
S54公営住宅平和台団地31号棟 物置 1～8号室	木造	1	15.12	昭和54年3月31日	15	36	△ 21
S54公営住宅平和台団地31号棟 物置 9～16号室	木造	1	15.12	昭和54年3月31日	15	36	△ 21
S54公営住宅平和台団地31号棟 物置 17～24号室	木造	1	15.12	昭和54年3月31日	15	36	△ 21
S55公営住宅平和台団地32号棟 物置 1～8号室	木造	1	15.12	昭和55年3月31日	15	35	△ 20

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用	経過	残年
					年数	年数	数
S55公営住宅平和台団地32号棟 物置 9～16号室	木造	1	15.12	昭和55年3月31日	15	35	△ 20
S55公営住宅平和台団地32号棟 物置 17～24号室	木造	1	15.12	昭和55年3月31日	15	35	△ 20
S58公営住宅 物置	木造	1	52.00	昭和58年11月15日	15	31	△ 16
S59公営住宅 物置	木造	1	52.00	昭和59年10月25日	15	30	△ 15
S40公営住宅(2種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	134.96	昭和40年12月1日	38	49	△ 11
S40公営住宅(2種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	134.96	昭和40年12月1日	38	49	△ 11
S40公営住宅(2種平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	134.96	昭和40年12月1日	38	49	△ 11
S40公営住宅(2種平家) 13～16号室	コンクリートブロック造	1	134.96	昭和40年12月1日	38	49	△ 11
S41公営住宅(1種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	156.72	昭和41年8月1日	38	48	△ 10
S41公営住宅(1種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	156.72	昭和41年8月1日	38	48	△ 10
S41公営住宅(1種平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	156.72	昭和41年8月1日	38	48	△ 10
S41公営住宅(2種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	135.20	昭和41年8月1日	38	48	△ 10
S41公営住宅(2種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	135.20	昭和41年8月1日	38	48	△ 10
S41公営住宅(2種平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	135.20	昭和41年8月1日	38	48	△ 10
S41公営住宅(2種平家) 13～16号室	コンクリートブロック造	1	135.20	昭和41年8月1日	38	48	△ 10
S42公営住宅(1種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年11月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年11月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年11月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年11月11日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年11月11日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年11月11日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 13～16号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年11月11日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年10月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年10月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(1種平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年10月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(2種平家) 13～16号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年10月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(2種平家) 17～20号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年10月1日	38	47	△ 9
S42公営住宅(2種平家) 21～24号室	コンクリートブロック造	1	150.12	昭和42年10月1日	38	47	△ 9
S43公営住宅(1種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	152.15	昭和43年10月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(1種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	152.15	昭和43年10月1日	38	46	△ 8

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用	経過	残年
					年数	年数	数
S43公営住宅(1種平家) 13～16号室	コンクリートブロック造	1	152.15	昭和43年10月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(1種平家) 17～20号室	コンクリートブロック造	1	152.15	昭和43年10月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(1種平家) 21～24号室	コンクリートブロック造	1	152.15	昭和43年10月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(2種平家) 25～28号室	コンクリートブロック造	1	134.31	昭和43年10月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(2種平家) 29～32号室	コンクリートブロック造	1	134.31	昭和43年10月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(2種平家) 33～36号室	コンクリートブロック造	1	134.31	昭和43年10月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 37～40号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 41～44号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 45～48号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 49～52号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 53～56号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 57～60号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 61～64号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 65～68号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S43公営住宅(福祉平家) 69～72号室	コンクリートブロック造	1	131.61	昭和43年11月1日	38	46	△ 8
S57公営住宅平和台団地33号棟 物置 1～8号室	軽量鉄骨造	1	15.33	昭和57年3月30日	24	33	△ 9
S57公営住宅平和台団地33号棟 物置 9～16号室	軽量鉄骨造	1	15.33	昭和57年3月30日	24	33	△ 9
S57公営住宅平和台団地33号棟 物置 17～24号室	軽量鉄骨造	1	15.33	昭和57年3月30日	24	33	△ 9
S44公営住宅(福祉平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(福祉平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44改良住宅(改良2階建) 19～24号室	コンクリートブロック造	2	238.20	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S44改良住宅(改良2階建) 25～30号室	コンクリートブロック造	2	238.20	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S44改良住宅(改良2階建) 31～36号室	コンクリートブロック造	2	238.20	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(福祉平家) 37～40号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(福祉平家) 41～44号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(福祉平家) 45～48号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(福祉平家) 49～52号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(福祉平家) 53～56号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(福祉平家) 57～60号室	コンクリートブロック造	1	151.44	昭和44年10月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(2種平家) 61～64号室	コンクリートブロック造	1	147.55	昭和44年11月1日	38	45	△ 7

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用	経過	残年
					年数	年数	数
S44公営住宅(2種平家) 65～68号室	コンクリートブロック造	1	147.55	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(2種平家) 69～72号室	コンクリートブロック造	1	147.55	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(2種平家) 73～76号室	コンクリートブロック造	1	147.55	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(1種平家) 77～80号室	コンクリートブロック造	1	165.54	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S44公営住宅(1種平家) 81～84号室	コンクリートブロック造	1	165.54	昭和44年11月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(2種平家) 93～96号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(2種平家) 97～100号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(福祉平家) 101～104号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(福祉平家) 105～108号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(福祉平家) 109～112号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(福祉平家) 117～120号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(福祉平家) 121～124号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(福祉平家) 129～132号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(2種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S45公営住宅(2種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	156.97	昭和45年1月1日	38	45	△ 7
S57公営住宅 物置 1～8号室	木造	1	12.96	平成6年1月1日	15	21	△ 6
S57公営住宅 物置 9～16号室	木造	1	12.96	平成6年1月1日	15	21	△ 6
S57公営住宅 物置 17～24号室	木造	1	12.96	平成6年1月1日	15	21	△ 6
S46公営住宅(福祉平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	157.01	昭和46年11月1日	38	43	△ 5
S46公営住宅(福祉平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	157.01	昭和46年11月1日	38	43	△ 5
S46公営住宅(福祉平家) 9～12号室	コンクリートブロック造	1	157.01	昭和46年11月1日	38	43	△ 5
S46公営住宅(福祉平家) 13～16号室	コンクリートブロック造	1	157.01	昭和46年11月1日	38	43	△ 5
S62公営住宅(2種平家) 1～2号室	木造	1	137.50	昭和62年9月25日	22	27	△ 5
S62公営住宅(2種平家) 3～4号室	木造	1	137.50	昭和62年9月25日	22	27	△ 5
S62公営住宅(2種平家) 5～6号室	木造	1	137.50	昭和62年9月25日	22	27	△ 5
S62公営住宅(2種平家) 7～8号室	木造	1	137.50	昭和62年9月25日	22	27	△ 5
S62公営住宅(2種平家) 9～10号室	木造	1	137.50	昭和62年9月25日	22	27	△ 5
S62公営住宅(2種平家) 11～12号室	木造	1	137.50	昭和62年9月25日	22	27	△ 5
S46公営住宅(1種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	166.56	昭和46年10月1日	38	43	△ 5
S46公営住宅(1種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	166.56	昭和46年10月1日	38	43	△ 5

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用	経過	残年
					年数	年数	数
S47公営住宅(1種平家) 1～4号室	コンクリートブロック造	1	166.50	昭和47年4月1日	38	42	△ 4
S47公営住宅(1種平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	166.50	昭和47年4月1日	38	42	△ 4
S47公営住宅(福祉平家) 2～4号室	コンクリートブロック造	1	122.00	昭和47年10月1日	38	42	△ 4
S47公営住宅(福祉平家) 5～8号室	コンクリートブロック造	1	167.00	昭和47年10月1日	38	42	△ 4
S63公営住宅(2種平家) 1～2号室	木造	1	138.60	昭和63年10月15日	22	26	△ 4
S63公営住宅(2種平家) 3～4号室	木造	1	138.60	昭和63年10月15日	22	26	△ 4
S63公営住宅(2種平家) 5～6号室	木造	1	138.60	昭和63年10月15日	22	26	△ 4
S63公営住宅(2種平家) 7～8号室	木造	1	138.60	昭和63年10月15日	22	26	△ 4
S63公営住宅(2種平家) 9～10号室	木造	1	138.60	昭和63年10月15日	22	26	△ 4
S48公営住宅(1種2階建) 1～6号室	コンクリートブロック造	2	306.92	昭和48年11月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(1種2階建) 7～12号室	コンクリートブロック造	2	306.92	昭和48年11月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(2種2階建) 13～18号室	コンクリートブロック造	2	287.40	昭和48年11月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(2種2階建) 19～24号室	コンクリートブロック造	2	287.40	昭和48年11月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(福祉平家) 25～28号室	コンクリートブロック造	1	164.21	昭和49年1月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(福祉平家) 29～32号室	コンクリートブロック造	1	164.21	昭和49年1月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(福祉平家) 33～36号室	コンクリートブロック造	1	164.21	昭和49年1月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(福祉平家) 37～40号室	コンクリートブロック造	1	164.21	昭和49年1月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(福祉平家) 41～44号室	コンクリートブロック造	1	164.21	昭和49年1月1日	38	41	△ 3
S48公営住宅(福祉平家) 45～48号室	コンクリートブロック造	1	164.21	昭和49年1月1日	38	41	△ 3
S52公営住宅 プロパン庫	コンクリートブロック造	1	6.00	昭和52年12月31日	34	37	△ 3
H1公営住宅(2種平家) 1～2号室	木造	1	138.50	平成1年9月25日	22	25	△ 3
H1公営住宅(2種平家) 3～4号室	木造	1	138.50	平成1年9月25日	22	25	△ 3
H1公営住宅(2種平家) 5～6号室	木造	1	138.50	平成1年9月25日	22	25	△ 3
H1公営住宅(2種平家) 7～8号室	木造	1	138.50	平成1年9月25日	22	25	△ 3
S49公営住宅(1種2階建) 49～51号室	コンクリートブロック造	2	179.70	昭和49年11月1日	38	40	△ 2
S49公営住宅(福祉平家) 59～60号室	コンクリートブロック造	1	98.00	昭和49年4月1日	38	40	△ 2
S49公営住宅(2種2階建) 61～66号室	コンクリートブロック造	2	318.06	昭和49年11月1日	38	40	△ 2
S49公営住宅(福祉平家) 67～68号室	コンクリートブロック造	1	86.00	昭和49年4月1日	38	40	△ 2
S53公営住宅 プロパン庫	コンクリートブロック造	1	3.96	昭和53年11月30日	34	36	△ 2
S54改良住宅 プロパン庫(1～5号棟)	コンクリートブロック造	1	17.50	昭和54年11月30日	34	35	△ 1

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
S54改良住宅 旧プロパン庫(1～3号棟)	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	3.96	昭和54年11月30日	34	35	△ 1
S51公営住宅(2種2階建) 17～20号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	2	230.62	昭和51年1月1日	38	39	△ 1
S51公営住宅(2種2階建) 21～24号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	2	230.62	昭和51年1月1日	38	39	△ 1
S51公営住宅(2種2階建) 25～28号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	2	230.62	昭和51年1月1日	38	39	△ 1
S50公営住宅(福祉平家) 16～19号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	190.42	昭和50年9月1日	38	39	△ 1
S50公営住宅(福祉平家) 20～22号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	141.28	昭和50年9月1日	38	39	△ 1
S54公営住宅平和台団地31号棟 プロパン庫	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	3.96	昭和54年3月31日	34	36	△ 2
S54公営住宅平和台団地31号棟 受水槽ポンプ室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	9.43	昭和54年3月31日	34	36	△ 2
S55改良住宅 旧プロパン庫(4号棟)	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	3.96	昭和55年10月30日	34	34	0
H4公営住宅(2種平家) 1～2号室	木造	1	145.80	平成4年10月9日	22	22	0
H4公営住宅(2種平家) 3～4号室	木造	1	145.80	平成4年10月9日	22	22	0
S49公営住宅(福祉平家) 12～15号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	184.28	昭和51年4月1日	38	38	0
S55公営住宅平和台団地32号棟 プロパン庫	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	3.96	昭和55年3月31日	34	35	△ 1
S56改良住宅 旧プロパン庫(5号棟)	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	3.96	昭和56年10月29日	34	33	1
H5公営住宅(2種平家) 5～6号室	木造	1	145.80	平成5年8月10日	22	21	1
H5公営住宅(2種平家) 7～8号室	木造	1	145.80	平成5年8月10日	22	21	1
H5公営住宅(2種平家) 9～10号室	木造	1	145.80	平成5年10月4日	22	21	1
H5公営住宅(2種平家) 11～12号室	木造	1	145.80	平成5年10月4日	22	21	1
S53公営住宅 受水槽ポンプ室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	9.12	昭和53年11月30日	38	36	2
S57公営住宅平和台団地33号棟 プロパン庫	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	3.96	昭和57年3月30日	34	33	1
S57公営住宅 プロパン庫	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	3.96	昭和57年10月1日	34	32	2
プレハブ物置	軽量鉄骨造	1	13.11	平成6年1月1日	25	21	4
S46改良住宅	鉄筋コンクリート造	4	1,533.36	昭和46年12月1日	47	43	4
S55公営住宅 プロパン庫(6～9号棟)	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	12.00	昭和60年9月14日	34	29	5
S59公営住宅 プロパン庫	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	28.80	昭和60年8月31日	34	29	5
S46改良住宅 物置 1～16号室	木造	1	47.17	平成16年10月20日	15	10	5
S46改良住宅 物置 17～32号室	木造	1	47.17	平成16年10月20日	15	10	5
S56公営住宅(2種平家) 24～27号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	254.84	昭和56年10月31日	38	33	5
S56公営住宅(2種平家) 28～31号室	コンクリート <sup>※</sup> ブロック造	1	254.84	昭和56年10月31日	38	33	5
S46公営住宅(1種平家) 物置 1～8号室	木造	1	27.93	平成18年11月1日	15	8	7

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
S50公営住宅	鉄筋コンクリート造	4	971.04	昭和51年1月1日	47	39	8
S63公営住宅 プロパン庫	コンクリートブロック造	1	28.80	平成1年9月13日	34	25	9
S52公営住宅	鉄筋コンクリート造	4	1,583.28	昭和53年1月1日	47	37	10
S53公営住宅	鉄筋コンクリート造	3	822.00	昭和53年11月30日	47	36	11
S54改良住宅大町1号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,816.52	昭和54年11月30日	47	35	12
S54改良住宅大町2号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,816.52	昭和54年11月30日	47	35	12
S54公営住宅平和台団地31号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,647.58	昭和54年3月31日	47	36	11
S55改良住宅大町6号棟	鉄筋コンクリート造	3	1,181.00	昭和55年10月30日	47	34	13
S55改良住宅大町3号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,852.00	昭和55年10月30日	47	34	13
S55改良住宅大町4号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,852.00	昭和55年10月30日	47	34	13
S55公営住宅平和台団地32号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,719.48	昭和55年3月31日	47	35	12
S56改良住宅大町7号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,251.00	昭和56年10月29日	47	33	14
S56改良住宅大町8号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,251.00	昭和56年10月29日	47	33	14
S56改良住宅大町5号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,852.00	昭和56年10月29日	47	33	14
H2公営住宅 浄化槽ポンプ室	鉄筋コンクリート造	1	6.45	平成2年8月31日	38	24	14
S57公営住宅大町9号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,290.00	昭和57年10月30日	47	32	15
S57公営住宅平和台団地33号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,778.08	昭和57年3月30日	47	33	14
S57公営住宅	鉄筋コンクリート造	4	1,776.00	昭和57年10月1日	47	32	15
S58公営住宅はまなす	鉄骨・鉄筋コンクリート造	7	4,413.01	昭和58年11月2日	47	31	16
S58公営住宅	鉄筋コンクリート造	4	1,226.00	昭和58年11月15日	47	31	16
H5公営住宅アザレア 浄化槽ポンプ室	鉄筋コンクリート造	1	4.34	平成5年9月29日	38	21	17
S59改良住宅あかしあ1号棟	鉄筋コンクリート造	5	2,155.03	昭和59年11月30日	47	30	17
S59改良住宅あかしあ2号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,428.00	昭和59年11月30日	47	30	17
S59公営住宅 浄化槽	鉄筋コンクリート造	1	118.32	昭和59年11月30日	47	30	17
S59公営住宅	鉄筋コンクリート造	4	1,226.00	昭和59年10月25日	47	30	17
S52公営住宅 受水槽ポンプ室	コンクリートブロック造	1	6.00	平成6年1月1日	38	21	17
S60改良住宅あかしあ3号棟	鉄筋コンクリート造	5	2,052.00	昭和60年10月20日	47	29	18
S60改良住宅あかしあ4号棟	鉄筋コンクリート造	5	2,142.02	昭和60年10月20日	47	29	18
S61公営住宅あかしあ5号棟	鉄筋コンクリート造	5	2,887.03	昭和61年12月10日	47	28	19
S60公営住宅	鉄骨・鉄筋コンクリート造	10	4,272.00	昭和62年8月10日	47	27	20

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用	経過	残年
					年数	年数	数
S63公営住宅あかしあ6号棟	鉄筋コンクリート造	5	2,142.02	昭和63年7月10日	47	26	21
H9公営住宅 プロパン庫	鉄筋コンクリート造	1	8.70	平成9年8月12日	38	17	21
S63公営住宅あかしあ7号棟	鉄筋コンクリート造	4	2,269.02	平成1年9月13日	47	25	22
H2公営住宅あかしあ8号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,706.00	平成2年8月31日	47	24	23
H2公営住宅あかしあ9号棟	鉄筋コンクリート造	4	1,693.02	平成2年8月31日	47	24	23
H3公営住宅メイプル1	鉄筋コンクリート造	6	3,041.20	平成3年10月21日	47	23	24
H4公営住宅メイプル2	鉄筋コンクリート造	4	1,326.07	平成4年6月30日	47	22	25
H5公営住宅アザレア	鉄筋コンクリート造	4	1,898.28	平成5年9月29日	47	21	26
H6公営住宅ポブラA	鉄筋コンクリート造	4	2,245.21	平成6年10月28日	47	20	27
H6公営住宅ポブラA 集会室	鉄筋コンクリート造	1	181.52	平成6年10月28日	47	20	27
H7公営住宅ポブラB	鉄筋コンクリート造	4	2,245.21	平成7年9月10日	47	19	28
H9公営住宅リラA	鉄骨・鉄筋コンクリート造	10	5,957.69	平成9年8月12日	47	17	30
H11公営住宅リラB	鉄骨・鉄筋コンクリート造	7	2,974.60	平成11年8月11日	47	15	32
H11公営住宅カバードウォーク	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	190.57	平成11年9月20日	47	15	32

## 【教育委員会】

・学校教育課：149施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用	経過	残年
					年数	年数	数
S36教員住宅(礼受小) 物置 13号	木造	1	67.90	昭和36年5月1日	15	53	△ 38
旧三泊小学校 便所	木造	1	33.40	昭和40年3月1日	15	50	△ 35
旧三泊小学校 物置	木造	1	50.15	昭和40年5月1日	15	49	△ 34
S40教員住宅(藤山小) 旧住宅 30号	木造	1	42.97	昭和40年11月1日	15	49	△ 34
旧礼受小学校 体育館	木造	1	221.85	昭和35年3月1日	22	55	△ 33
S42教員住宅(北光中) 物置 53号	木造	1	6.48	昭和42年11月1日	15	47	△ 32
S42教員住宅(北光中) 物置 53号	木造	1	6.48	昭和42年11月1日	15	47	△ 32
旧礼受小学校 校舎 増築	木造	1	113.79	昭和36年5月1日	22	53	△ 31
旧藤山小学校 校舎	木造	1	103.00	昭和36年7月1日	22	53	△ 31
旧藤山小学校 体育館	木造	1	238.00	昭和36年7月1日	22	53	△ 31
S45教員住宅(港南中) 物置 87～92号	木造	1	6.48	昭和45年11月1日	15	44	△ 29
S45教員住宅(港南中) 物置 93～98号	木造	1	6.48	昭和45年11月1日	15	44	△ 29
旧三泊小学校 体育館	木造	1	198.74	昭和38年11月1日	22	51	△ 29

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
旧三泊小学校 廊下兼給食室	木造	1	54.65	昭和38年11月1日	22	51	△ 29
旧礼受小学校 体育館 増築	木造	1	69.56	昭和39年9月1日	22	50	△ 28
旧三泊小学校 廊下	木造	1	6.59	昭和40年3月1日	22	50	△ 28
S39教員住宅(幌糠中) 24号	木造	1	49.68	昭和39年11月1日	22	50	△ 28
旧三泊小学校 体育館 増築	木造	1	49.68	昭和40年6月1日	22	49	△ 27
S49教員住宅 物置 126～129号	木造	1	19.44	昭和49年3月20日	15	41	△ 26
S49教員住宅 物置 130～133号	木造	1	19.44	昭和49年3月1日	15	41	△ 26
S41教員住宅(幌糠中) 34号	木造	1	44.71	昭和41年10月10日	22	48	△ 26
S41教員住宅(幌糠中) 40号	木造	1	49.69	昭和41年10月1日	22	48	△ 26
S49教員住宅(北光中) 物置 138号	木造	1	5.00	昭和49年10月1日	15	40	△ 25
S43教員住宅(幌糠小) 181号	木造	1	89.42	昭和43年11月12日	22	46	△ 24
東光小学校 物置	木造	1	30.78	昭和51年6月1日	15	38	△ 23
S45教員住宅(幌糠中) 83号	木造	1	49.00	昭和45年11月1日	22	44	△ 22
S45教員住宅(藤山小) 85・86号	木造	1	99.37	昭和45年10月7日	22	44	△ 22
S46教員住宅(潮静小) 102・103号	木造	1	99.37	昭和46年10月15日	22	43	△ 21
S56教員住宅 物置 151～154号	木造	1	19.44	昭和56年12月10日	15	33	△ 18
S49教員住宅(北光中) 138号	木造	1	58.00	昭和49年10月1日	22	40	△ 18
S57教員住宅(沖見小) 物置 156～159号	木造	1	19.44	昭和57年12月1日	15	32	△ 17
旧礼受小学校 校舎	コンクリートブロック造	2	378.72	昭和35年1月1日	38	55	△ 17
S51教員住宅(潮静小) 139・140号	木造	1	110.96	昭和51年2月1日	22	39	△ 17
教員住宅(中幌)	木造	1	68.11	昭和51年3月31日	22	39	△ 17
S58教員住宅(港南中) 物置 160～161号	木造	1	8.10	昭和58年11月1日	15	31	△ 16
S58教員住宅(港南中) 物置 162～163号	木造	1	8.10	昭和58年11月1日	15	31	△ 16
S59教員住宅 物置 165・166号	木造	1	9.72	昭和59年10月1日	15	30	△ 15
旧礼受小学校 校舎 増築	コンクリートブロック造	2	354.16	昭和36年5月1日	38	53	△ 15
S59教員住宅(北光中) 物置 167号	木造	1	5.00	昭和59年10月1日	15	30	△ 15
旧藤山小学校 校舎	コンクリートブロック造	2	525.00	昭和36年7月1日	38	53	△ 15
S60教員住宅(東光小) 物置 169～172号	木造	1	12.96	昭和60年10月1日	15	29	△ 14
S61教員住宅(港北小) 物置 173～176号	木造	1	12.96	昭和61年11月1日	15	28	△ 13
中幌分校 校舎	コンクリートブロック造	1	290.92	昭和38年11月1日	38	51	△ 13

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
旧三泊小学校 校舎	コンクリートブロック造	2	743.48	昭和40年3月1日	38	50	△ 12
潮静小学校 物置	軽量鉄骨造	1	64.80	昭和53年12月20日	24	36	△ 12
S55教員住宅(藤山小) 148号	木造	1	61.27	昭和55年11月1日	22	34	△ 12
S56教員住宅(沖見小) 149号	木造	1	61.56	昭和56年12月1日	22	33	△ 11
S56教員住宅(沖見小) 150号	木造	1	61.56	昭和56年12月1日	22	33	△ 11
幌糠小学校 物置	木造	1	25.92	昭和63年9月30日	15	26	△ 11
幌糠中学校 物置	木造	2	97.20	昭和63年9月30日	15	26	△ 11
S42教員住宅(北光中) 53号	コンクリートブロック造	2	268.38	昭和42年12月16日	38	47	△ 9
S59教員住宅(留萌中) 164号	木造	1	63.99	昭和59年10月1日	22	30	△ 8
S59教員住宅 165・166号	木造	1	129.00	昭和59年11月1日	22	30	△ 8
S59教員住宅(北光中) 167号	木造	1	63.99	昭和59年10月1日	22	30	△ 8
H5教員住宅 物置 190号	木造	1	8.10	平成5年12月1日	15	21	△ 6
H5教員住宅 物置 190号	木造	1	16.20	平成5年12月1日	15	21	△ 6
H5教員住宅 物置 190号	木造	1	8.10	平成5年12月1日	15	21	△ 6
S45教員住宅(港南中) 87～92号	コンクリートブロック造	2	268.38	昭和45年11月1日	38	44	△ 6
S45教員住宅(東光小) 93～98号	コンクリートブロック造	2	268.38	昭和45年11月1日	38	44	△ 6
東光小学校 トイレ	木造	1	13.16	平成6年1月1日	15	21	△ 6
東光小学校 物置	木造	1	3.24	平成6年1月1日	15	21	△ 6
東光小学校 物置	木造	1	9.72	平成6年1月1日	15	21	△ 6
S62教員住宅(港北小) 177号	木造	1	72.49	昭和62年10月1日	22	27	△ 5
S62教員住宅(港北小) 178号	木造	1	72.49	昭和62年10月1日	22	27	△ 5
H7教員住宅 物置 195号	木造	1	10.80	平成7年3月3日	15	20	△ 5
H7教員住宅 物置 195号	木造	1	10.80	平成7年3月3日	15	20	△ 5
S62教員住宅(幌糠小) 179号	木造	1	72.49	昭和62年11月1日	22	27	△ 5
S62教員住宅(幌糠小) 180号	木造	1	72.49	昭和62年10月1日	22	27	△ 5
港南中学校 渡廊下(体育館)	コンクリートブロック造	1	26.47	昭和49年2月1日	38	41	△ 3
港南中学校 渡廊下(体育館)	コンクリートブロック造	1	21.86	昭和49年2月1日	38	41	△ 3
S49教員住宅 122～125号	コンクリートブロック造	2	225.32	昭和49年3月20日	38	41	△ 3
S49教員住宅 126～129号	コンクリートブロック造	2	225.32	昭和49年3月20日	38	41	△ 3
S49教員住宅 130～133号	コンクリートブロック造	2	225.46	昭和49年3月1日	38	41	△ 3

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
S48教員住宅(幌糠小) 134~137号	コンクリートブロック造	2	225.46	昭和48年12月1日	38	41	△ 3
沖見小学校 物置	木造	1	9.72	平成9年7月25日	15	17	△ 2
S50教員住宅(緑丘小) 141~144号	コンクリートブロック造	2	225.32	昭和50年3月29日	38	40	△ 2
東光小学校 プロパン庫	コンクリートブロック造	1	3.00	昭和55年1月15日	34	35	△ 1
港北小学校 物置	木造	1	9.72	平成10年7月4日	15	16	△ 1
H3教員住宅(礼受小) 182号	木造	1	75.33	平成3年10月1日	22	23	△ 1
H3教員住宅(潮静小) 183号	木造	1	75.33	平成3年10月1日	22	23	△ 1
H3教員住宅(幌糠中) 184号	木造	1	75.33	平成3年11月1日	22	23	△ 1
H3教員住宅(幌糠小) 185号	木造	1	75.33	平成3年11月1日	22	23	△ 1
H4教員住宅(東光小) 186号	木造	1	75.33	平成4年9月1日	22	22	0
H4教員住宅(礼受小) 189号	木造	1	75.33	平成4年12月1日	22	22	0
H4教員住宅(三泊小) 187号	木造	1	75.33	平成4年9月1日	22	22	0
H4教員住宅(三泊小) 188号	木造	1	75.33	平成4年12月1日	22	22	0
潮静小学校 物置	木造	1	9.72	平成11年7月3日	15	15	0
沖見小学校 浄化槽ポンプ室	コンクリートブロック造	1	6.48	昭和56年5月1日	34	33	1
緑丘小学校 物置	木造	1	9.72	平成12年7月1日	15	14	1
H6教員住宅(港南中) 194号	木造	1	151.40	平成6年11月30日	22	20	2
H6教員住宅(東光小) 191号	木造	1	75.33	平成6年11月11日	22	20	2
東光小学校 物置	木造	1	9.72	平成13年7月1日	15	13	2
H6教員住宅(緑丘小) 192号	木造	1	75.33	平成6年11月11日	22	20	2
北光中学校 物置	木造	2	106.92	平成13年11月15日	15	13	2
H6教員住宅(潮静小) 193号	木造	1	75.33	平成6年11月11日	22	20	2
留萌小学校 物置	木造	1	9.72	平成14年7月13日	15	12	3
H7教員住宅 196号	木造	1	76.14	平成7年9月7日	22	19	3
H7教員住宅 197号	木造	1	75.33	平成7年9月7日	22	19	3
港北小学校 物置	軽量鉄骨造	1	38.88	平成6年1月1日	24	21	3
緑丘小学校 浄化槽ポンプ室	コンクリートブロック造	1	4.86	昭和58年12月10日	34	31	3
緑丘小学校 物置	軽量鉄骨造	1	38.88	平成6年1月1日	24	21	3
潮静小学校 物置	軽量鉄骨造	1	59.54	平成6年1月1日	24	21	3
港南中学校 校舎	鉄筋コンクリート造	2	1,951.00	昭和47年11月1日	47	42	5

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
港南中学校 部室兼物置	軽量鉄骨造	1	48.60	平成7年6月7日	24	19	5
S56教員住宅 151～154号	コンクリートブロック造	2	225.32	昭和56年12月10日	38	33	5
S57教員住宅(沖見小) 156～159号	コンクリートブロック造	2	279.88	昭和57年12月1日	38	32	6
港南中学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	1,125.03	昭和49年2月1日	47	41	6
港南中学校 物置	軽量鉄骨造	1	36.72	平成8年10月1日	24	18	6
潮静小学校 風除室	木造	1	7.78	平成10年8月21日	22	16	6
S58教員住宅(港南中) 160～163号	コンクリートブロック造	2	279.88	昭和58年11月1日	38	31	7
東光小学校 校舎	鉄筋コンクリート造	3	2,417.18	昭和49年6月1日	47	40	7
港南中学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	2	1,167.44	昭和50年5月1日	47	39	8
東光小学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	3	1,088.02	昭和50年5月1日	47	39	8
S60教員住宅(東光小) 169～172号	コンクリートブロック造	2	286.40	昭和60年10月1日	38	29	9
東光小学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	3	1,948.02	昭和51年5月1日	47	38	9
東光小学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	1,000.31	昭和51年6月1日	47	38	9
東光小学校 渡廊下	鉄筋コンクリート造	2	90.00	昭和51年6月1日	47	38	9
S61教員住宅(港北小) 173～176号	セラミックブロック造	2	287.61	昭和61年11月1日	38	28	10
潮静小学校 校舎 増築	軽量鉄骨造	1	97.20	平成10年8月7日	27	16	11
東光小学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	2	313.38	昭和55年1月15日	47	35	12
潮静小学校 校舎	鉄筋コンクリート造	2	1,587.10	昭和54年5月31日	47	35	12
潮静小学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	531.50	昭和54年5月31日	47	35	12
東光小学校 物置(旧ポンプ室)	コンクリートブロック造	1	5.62	平成6年1月1日	34	21	13
沖見小学校 校舎	鉄筋コンクリート造	3	2,372.01	昭和56年5月29日	47	33	14
沖見小学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	3	1,793.01	昭和57年5月1日	47	32	15
沖見小学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	963.00	昭和57年10月9日	47	32	15
緑丘小学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	943.40	昭和58年2月21日	47	32	15
緑丘小学校 校舎	鉄筋コンクリート造	2	847.85	昭和58年12月10日	47	31	16
緑丘小学校 渡廊下	鉄筋コンクリート造	1	10.95	昭和58年12月10日	47	31	16
留萌中学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	3	3,452.01	昭和59年6月1日	47	30	17
留萌中学校 校舎	鉄筋コンクリート造	3	2,967.00	昭和60年6月30日	47	29	18
留萌中学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	1	1,318.03	昭和60年10月9日	47	29	18
H7教員住宅 195号	セラミックブロック造	2	599.68	平成7年3月3日	38	20	18

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
港北小学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	814.30	昭和61年11月1日	47	28	19
幌糠中学校 校舎	鉄筋コンクリート造	2	1,511.00	昭和62年12月15日	47	27	20
北光中学校 渡廊下	鉄骨造	2	18.97	平成13年11月15日	34	13	21
幌糠小学校 校舎	鉄骨・鉄筋コンクリート造	1	1,071.00	昭和63年12月15日	47	26	21
幌糠小中学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	1	1,163.00	昭和63年12月6日	47	26	21
港北小学校 校舎	鉄筋コンクリート造	2	2,311.00	平成4年2月1日	47	23	24
H5教員住宅 190号	鉄筋コンクリート造	3	900.99	平成5年12月1日	47	21	26
H5教員住宅 受水槽棟 190号	鉄筋コンクリート造	1	19.44	平成5年12月1日	47	21	26
緑丘小学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	4	2,970.24	平成6年3月8日	47	21	26
港南中学校 校舎 増築	鉄筋コンクリート造	4	2,836.23	平成8年7月15日	47	18	29
北光中学校 校舎	鉄筋コンクリート造	2	2,396.22	平成13年11月15日	47	13	34
北光中学校 体育館	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	1,139.42	平成13年11月15日	47	13	34
留萌小学校 校舎A棟	鉄筋コンクリート造	2	2,291.80	平成26年11月12日	47	0	47
留萌小学校 校舎B棟	鉄筋コンクリート造	1	1,172.16	平成26年11月12日	47	0	47
留萌小学校 校舎D棟	鉄筋コンクリート造	1	290.79	平成26年11月12日	47	0	47
留萌小学校 屋体C棟	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	1,238.95	平成26年11月12日	47	0	47

・生涯学習課：12施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
幌糠プール管理棟	木造	1	34.00	昭和47年7月22日	24	42	△ 18
千鳥プール管理棟	コンクリートブロック造	1	47.00	昭和48年7月30日	41	41	0
勤労者体育センター車庫	軽量鉄骨造	1	50.16	平成6年1月1日	25	21	4
スポーツセンター車庫	木造	1	46.37	平成13年11月30日	17	13	4
スポーツセンター自家発電設備上屋	木造	1	15.59	平成15年7月31日	15	11	4
文化センター	鉄骨・鉄筋コンクリート造	2	2,090.39	昭和48年3月1日	47	42	5
スポーツセンター	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	2,688.64	昭和48年2月20日	47	42	5
中央公民館	鉄骨・鉄筋コンクリート造	2	2,512.19	昭和48年3月1日	50	42	8
勤労者体育センター	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	2	652.86	昭和52年1月30日	47	38	9
弓道場（射場）	木造・コンクリートブロック造	1	81.00	平成3年9月12日	34	23	11
図書館	鉄骨・鉄筋コンクリート造	1	1,534.24	平成1年12月10日	47	25	22
温水プール ぶるも	鉄筋コンクリート造	3	4,205.64	平成13年7月23日	47	13	34

・子育て支援課：8施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
寿児童センター 車庫	鉄骨造	1	147.42	昭和54年2月27日	31	36	△ 5
幼児療育通園センター	コンクリートブロック造	1	411.13	昭和47年11月15日	38	42	△ 4
沖見児童センター	鉄骨造	1	332.10	昭和63年12月1日	34	26	8
春日児童センター	鉄骨造	1	397.71	平成4年12月7日	34	22	12
潮静児童センター	木造	1	299.97	平成16年10月12日	22	10	12
寿児童センター	鉄骨造	1	341.02	平成5年12月10日	34	21	13
千鳥児童センター	鉄骨造	1	349.52	平成7年2月9日	34	20	14
住之江児童センター	鉄骨造	1	441.54	平成8年3月1日	34	19	15

・学校給食センター：3施設

名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
学校給食センター 車庫	木造	1	103.68	平成3年2月15日	17	24	△ 7
学校給食センター 廃水处理棟	鉄筋コンクリート造	1	11.56	平成2年12月3日	38	24	14
学校給食センター	鉄筋コンクリート造	1	868.80	平成2年12月3日	41	24	17

---

計 561施設

【企業会計施設等】

会計名	名称	構造	地上階数	床面積合計	建築年月日	耐用年数	経過年数	残年数
上水道	大和田四区配水場	木造	1	12.50	昭和45年8月1日	24	44	△ 20
	自由ヶ丘ポンプ場	木造	1	14.40	昭和55年10月31日	24	34	△ 10
	平和台ポンプ場	木造	1	14.40	昭和56年3月31日	24	34	△ 10
	神居岩ポンプ場	木造	1	65.00	昭和56年4月1日	24	33	△ 9
	大和田四区ポンプ場	木造	1	14.00	昭和58年12月1日	24	31	△ 7
	高区配水池	鉄筋コンクリート造	1	24.20	昭和37年6月27日	47	52	△ 5
	ひまわりポンプ場	コンクリートブロック造	1	14.00	昭和51年5月1日	38	38	0
	ユードロポンプ場	木造	1	9.00	平成4年3月31日	24	23	1
	藤山配水池	鉄筋コンクリート造	1	32.00	平成2年12月31日	47	24	23
	藤山ポンプ場	鉄筋コンクリート造	1	15.70	平成2年12月31日	47	24	23
	平和台配水池	鉄筋コンクリート造	1	166.84	平成25年3月31日	47	2	45
病院	託児所	木造	1	134.26	平成13年8月22日	24	13	11
	市立病院	鉄骨鉄筋コンクリート造	6	22,146.16	平成13年3月22日	47	14	33
	車庫（増築）	鉄骨鉄筋コンクリート造	1	159.02	平成14年1月30日	47	13	34
	東雲診療所	鉄筋コンクリート造	2	1,244.52	平成18年3月20日	47	9	38
	地域医療教育研究センター	木造	2	454.28	平成26年4月21日	24	0	24

# 留萌市公共施設等総合管理計画

平成28年5月策定（令和4年3月一部改訂）

留萌市役所

〒077-8601 留萌市幸町1丁目1-1番地